

業務報告

平成 30 年度

埼玉県産業技術総合センター

平成 30 年度業務報告目次

1	埼玉県産業技術総合センター概要	1
1.1	沿革.....	1
1.2	組織と事務分掌.....	2
1.3	職員.....	3
1.4	所在地、土地建物.....	4
1.5	会計.....	5
1.6	貸会議室等.....	6
1.6.1	多目的ホール、会議室の使用料等.....	6
1.6.2	多目的ホール、会議室の利用件数、利用人数.....	6
1.6.3	多目的ホール、会議室の利用者別利用件数.....	6
1.6.4	多目的ホール、会議室の利用目的別利用件数.....	6
1.7	試験研究設備の整備状況.....	7
2	技術支援	8
2.1	技術相談・技術指導.....	8
2.1.1	職員による技術相談・技術指導.....	8
2.1.2	技術アドバイザー指導事業.....	10
2.1.3	現場改善・製品化支援事業.....	11
2.1.4	新技術・新製品開発のためのデザイン力強化事業.....	11
2.1.5	次世代型ものづくり製品開発支援事業.....	12
2.2	依頼試験.....	12
2.2.1	依頼試験.....	12
2.2.2	放射線測定依頼試験.....	13
2.3	機器開放.....	14
2.3.1	機器開放.....	14
2.3.2	機器操作技術認定研修.....	15
2.4	スマートものづくり基盤構築事業.....	15
2.4.1	スマートものづくり支援プロジェクト協力事業.....	15
2.4.2	生産管理 IoT 化のための支援.....	15
2.4.3	物流管理システム導入のための支援.....	15
2.4.4	IoT 利用技術研究会.....	15
2.4.5	地方版 IoT 推進ラボ.....	15
2.4.6	AI の活用.....	15
2.5	ナノカーボンプロジェクト推進事業.....	16
2.6	新エネルギープロジェクト推進事業.....	16
2.7	ロボットプロジェクト推進事業.....	16
2.8	技術支援等による実用化・商品化.....	16
2.9	培養酵母の頒布.....	16
3	研究開発	17
3.1	研究開発.....	17
3.1.1	政策的研究課題.....	17
3.1.2	受託研究等.....	17
3.1.3	科学研究費助成事業(科研費).....	18
3.2	客員研究員.....	18
3.3	研究成果の公表.....	19

3.3.1	センター主催の発表	19
3.3.2	学会等への発表(国際会議含む)	20
3.4	研究課題の評価	21
3.4.1	研究評価委員会	21
3.4.2	中間評価	21
4	研究開発支援	22
4.1	産学官連携の推進	22
4.1.1	産学官連携推進について	22
4.1.2	産学官連携関連展示会(主催事業)	22
4.1.3	産学官連携に関連する展示会	23
4.2	助成制度への取り組み	23
4.2.1	研究開発型企業支援事業	23
4.2.2	埼玉県産業技術総合センターが参加する産学官共同研究実施実績	23
4.3	特許の取得推進とその活用	24
4.3.1	産業財産権の一覧	24
4.3.2	実施許諾	26
5	交流	27
5.1	異業種交流支援事業	27
5.1.1	産学官交流プラザ	27
5.1.2	さきたま利根テクノプラザ(STTEP)	27
5.2	新技術情報交流支援(研究会・交流会の開催)	29
5.2.1	鋳物技術委員会	29
5.2.2	埼玉県ものづくり研究会	29
5.2.3	埼玉県熱処理技術研究会	29
5.2.4	清酒製造技術研究会	29
5.2.5	高付加価値食品研究会	30
5.3	首都圏連合推進事業(公設試版)【研究発表：他県を含む】	30
5.3.1	首都圏公設試連携推進会議の開催 2回(第56回～第57回)	30
5.3.2	首都圏公設試連携推進会議(TKFオープンフォーラム)の開催(第12回)	30
5.3.3	研究発表者相互派遣事業	30
5.3.4	産業交流展2018への参加	31
5.3.5	パートナー・グループ事業	31
5.3.6	TKFミニインターンシップ事業	31
5.3.7	広域首都圏輸出製品技術支援センター(略称:MTEP)	32
5.3.8	平成29年度経済産業省補正予算事業「地域新成長産業創出促進事業費補助金 (地域における中小企業の生産性向上のための共同基盤事業)」	32
5.4	RINGS NET(新潟、群馬、埼玉 3県公設試連携)	33
5.4.1	担当分野別交流会等の開催	33
5.5	講演会等講師派遣	33
5.6	審査会等への派遣	36
5.7	技術評価	38
5.8	会議等への参加	39
5.9	次世代自動車支援事業の運営支援	45
5.9.1	部会及び各研究会参加企業数	45
5.9.2	研究会等の名称及び担当者一覧表	45
5.9.3	各研究会の概要	45
5.9.4	講演会	45
6	情報提供	47
6.1	技術普及業務	47
6.1.1	SAITEC オープンラボ	47
6.1.2	SAITEC 北部研究所研究成果発表会	47
6.1.3	研究報告	47

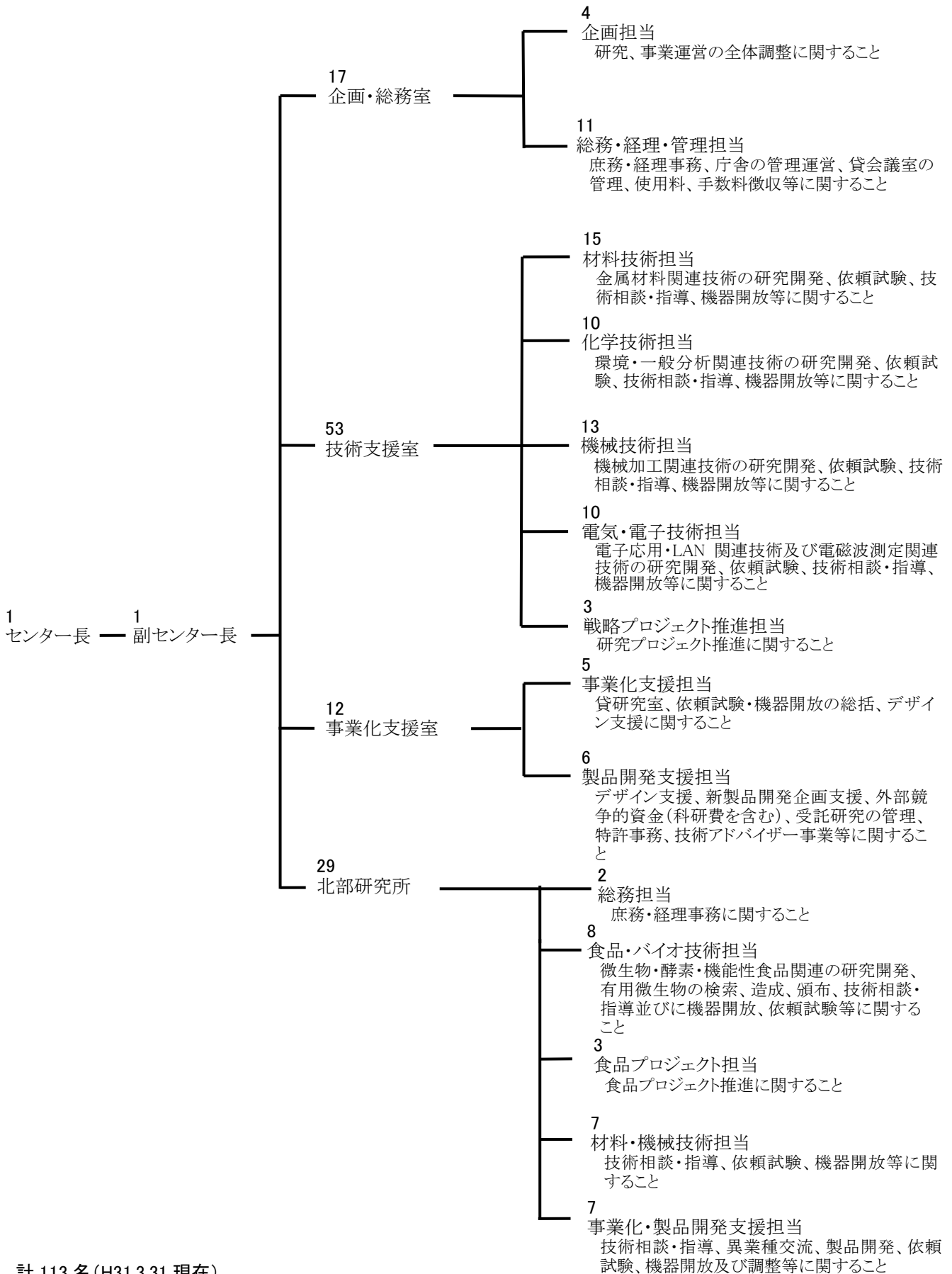
6.2	利用促進	47
6.2.1	業務報告	47
6.2.2	インターネットによる技術情報の提供	47
6.2.3	記者発表	48
6.2.4	マスメディア報道	48
7	起業化支援	50
7.1	入居企業	50
7.2	支援実績	50
8	人材育成	51
8.1	研修生の受け入れ	51
8.1.1	中小企業等研究者養成研修事業	51
8.1.2	平成 30 年度鑄造カレッジ事業(関東地区)インターンシップ	51
8.2	技術講習会、講演会等の開催	52
8.3	技術競技会	59
8.3.1	埼玉県鑄造技術コンクール	59
8.3.2	平成 30 年度酒造年度春季清酒鑑評会	60
8.4	科学技術体験学習の実施	60
8.4.1	スーパーサイエンスハイスクール事業	60
9	その他の事業	61
9.1	職員研修	61
9.2	運営委員会の開催	65
9.2.1	開催状況	65
9.2.2	運営委員	65

1 埼玉県産業技術総合センター概要

1.1 沿革

大正10年	埼玉県熊谷工業試験場設立、庶務部、染色部及び機織部の3部を設置
大正11年	整理部を増設し4部となる
大正12年	図案部を増設し5部となる
昭和 5年	醸造部を増設し(昭和21年に技術部に改称)6部となる 埼玉県秩父工業試験場設立、熊谷工業試験場の機織部及び図案部を移転
昭和 6年	埼玉県熊谷工業試験場浦和分場を設置し整理部を移転
昭和 8年	埼玉県川口鋳物工業試験場設立
昭和 9年	浦和分場を埼玉県染色試験場と改称し熊谷工業試験場の染色部を移転、 熊谷工業試験場は名称を埼玉県醸造試験場と改称
昭和11年	埼玉県小川製紙研究所設立
昭和12年	埼玉県仏子染織指導所設立 埼玉県秩父工業試験場を埼玉県秩父染織指導所と改称 埼玉県川口鋳物工業試験場を埼玉県川口重工業指導所と改称 埼玉県醸造試験場に染色部を再設置し(昭和18年に廃止)、埼玉県熊谷醸造指導所と改称 埼玉県小川製紙研究所を埼玉県小川製紙指導所と改称
昭和19年	埼玉県熊谷醸造指導所を埼玉県醸造指導所と改称 埼玉県秩父染織指導所を埼玉県秩父工業指導所と改称 埼玉県仏子染織指導所を埼玉県繊維工業指導所と改称 埼玉県小川製紙指導所を埼玉県製紙工業指導所と改称
昭和20年	埼玉県川口重工業指導所を埼玉県鋳物指導所と改称
昭和24年	埼玉県行田繊維工業指導所設立
昭和31年	埼玉県醸造指導所を埼玉県醸造試験場と改称 埼玉県秩父工業指導所を埼玉県秩父繊維工業試験場と改称 埼玉県繊維工業指導所を埼玉県繊維工業試験場と改称 埼玉県行田繊維工業指導所を埼玉県行田繊維工業試験場と改称 埼玉県製紙工業指導所を埼玉県製紙工業試験場と改称 埼玉県鋳物指導所を埼玉県鋳物工業試験場と改称
昭和36年	埼玉県デザインセンターを大宮市の埼玉県商工会館内に設置
昭和38年	埼玉県鋳物工業試験場を川口市本町から川口市芝に移転し、埼玉県鋳物機械工業試験場と改称
昭和42年	埼玉県工芸試験場を浦和市に設立、デザインセンターを廃止
昭和47年	醸造試験場の建設工事竣工、埼玉県食品工業試験場と改称
昭和58年	埼玉県工芸試験場を埼玉県工業技術研究所に改称 埼玉県行田繊維工業試験場は埼玉県繊維工業試験場に、埼玉県繊維工業試験場は埼玉県繊維工業試験場入間支場に、埼玉県秩父繊維工業試験場は埼玉県繊維工業試験場秩父支場に改組
平成 7年	鋳物機械工業試験場において、新技術事業団(現 (独)科学技術振興機構)及び科学技術庁金属材料研究所との共同研究を開始するため、新技術事業団埼玉研究室及び新技術事業団のプレハブ実験棟を設置
平成10年	5研究機関7施設を再編・統合し、埼玉県工業技術センター設立 本所(川口市・旧鋳物機械工業試験場)、南部研究所(浦和市・旧工業技術研究所)及び北部研究所(熊谷市・旧食品工業試験場)の3施設を設置
平成15年	埼玉県工業技術センターを廃止し、埼玉県産業技術総合センター設立 埼玉県産業技術総合センター(川口市)及び埼玉県産業技術総合センター 北部研究所(熊谷市・旧埼玉県工業技術センター北部研究所)の2施設を設置

1.2 組織と事務分掌



計 113 名 (H31.3.31 現在)

1.3 職員

センター長 (事)	中 村 雅 範
副センター長(兼)企画・総務室長 (事)	増 田 文 之

◆本 所

企画・総務室			
副 室 長 (技)	小 口 正 浩	副 室 長 (事)	山 崎 守 広
企画担当		担 当 部 長 (技)	宇 野 彰 一
主任 研究員 (技)	田 中 英 次	主任 研究員 (技)	佐 野 勝
技 師 (技)	大 澤 直 幸		
総務・経理・管理担当		担 当 課 長 (事)	倉 知 靖 博
担 当 課 長 (事)	五 百 扇 久 男	主 任 (事)	清 水 俊 子
主 任 (事)	島 村 洋 子	専 門 員 (事)	小 泉 惠 一
嘱 託 (非常勤)	阿 満 誠 一 郎	嘱 託 (非常勤)	伊 藤 和 靖
嘱 託 (非常勤)	武 田 祐 子	嘱 託 (非常勤)	石 原 正 子
嘱 託 (非常勤)	斉 藤 留 美	嘱 託 (非常勤)	橋 本 章 世
技術支援室		室 長 (技)	關 根 正 裕
副室長(兼)戦略プロジェクト推進担当部長 (技)	出 口 貴 久		
材料技術担当		担 当 部 長 (技)	永 野 正 明
主任 研究員 (技)	小 熊 広 之	専 門 研 究 員 (技)	飽 津 彰
専 門 研 究 員 (技)	清 水 宏 一	専 門 研 究 員 (技)	木 村 晋 利
専 門 研 究 員 (技)	常 木 裕 己	専 門 研 究 員 (技)	菊 池 和 尚
専 門 研 究 員 (技)	原 田 雅 典	主 任 (技)	森 本 良 一
技 師	鳥 羽 遼 子	技 師	小 林 達 哉
技 師	上 杉 卓 矢	専 門 員 (技)	澁 谷 康 彦
専 門 員 (技)	永 井 寛	専 門 員 (技)	麻 生 信 之
化学技術担当		担 当 部 長 (技)	鈴 木 昌 資
主任 研究員 (技)	熊 谷 知 哉	専 門 研 究 員 (技)	矢 澤 貞 春
専 門 研 究 員 (技)	灘 野 朋 美	専 門 研 究 員 (技)	坂 本 大 輔
主 任 (技)	鈴 木 理 博	主 任 (技)	須 川 真 希 代
主 任 (技)	小 澤 真 希 枝	主 任 (技)	伊 藤 幸 希
技 師	焼 田 裕 之		
機械技術担当		専 門 研 究 員 (技)	南 部 洋 平
専 門 研 究 員 (技)	島 崎 景 正	専 門 研 究 員 (技)	宗 形 隆 史
専 門 研 究 員 (技)	増 子 陽 一	主 任 (技)	落 合 一 裕
主 任 (技)	信 本 康 男	主 任 (技)	蓮 俊 介
主 任 (技)	岩 崎 翼	主 任 (技)	長 野 隼 人
主 任 (技)	内 藤 理 恵	技 師	佐 藤 宏 惟
技 師	廣 島 啓 太	技 師	田 中 拓 也
電気・電子技術担当		担 当 部 長 (技)	安 藤 昌 弘
主任 研究員 (技)	能 戸 崇 行	専 門 研 究 員 (技)	鈴 木 浩 之
専 門 研 究 員 (技)	本 多 春 樹	主 任 (技)	白 石 知 久
主 任 (技)	森 田 寛 之	主 任 (技)	鈴 木 啓 介
主 任 (技)	香 西 良 彦	技 師	増 渕 維 摩
技 師	岡 崎 祥 吾		
戦略プロジェクト推進担当		専 門 研 究 員 (技)	栗 原 英 紀
主 任 (技)	半 田 隆 志	主 任 (技)	稲 本 将 史

事業化支援室		室 長 (技)	福 島 泰 年
事業化支援担当		担 当 部 長 (事)	小 板 橋 直 人
主任専門員 (事)	今 橋 幸 夫	専 門 員 (技)	宮 原 進
嘱託(非常勤)	赤 坂 拓 郎	嘱託(非常勤)	大 沼 勇 樹
製品開発支援担当		担 当 部 長 (技)	荻 野 重 人
主 任 (技)	岡 林 美由貴	主 任 (技)	中 澤 赳 史
主任専門員 (技)	影 山 和 則	主任専門員 (技)	卷 島 秀 男
技 師	山 崎 彰 太		

◆北部研究所

所 長 (技)	細 野 光 広		
副 所 長 (技)	小 島 登 貴 子		
総務担当		担 当 課 長 (事)	栗 藤 勤
専 門 員 (事)	沼 上 由 紀 夫		
食品・バイオ技術担当		担 当 部 長 (技)	横 堀 正 敏
専 門 研 究 員 (技)	常 見 崇 史	専 門 研 究 員 (技)	富 永 達 矢
主 任 (技)	鶴 藪 大	主 任 (技)	和 田 健 太 朗
主 任 (技)	海 野 まりえ	主 任 (技)	飯 塚 真 也
技 師	齋 藤 健 太		
食品プロジェクト担当		担 当 部 長 (技)	仲 島 日 出 男
専 門 研 究 員 (技)	樋 口 誠 一	主 任 (技)	成 澤 朋 之
材料・機械技術担当		担 当 部 長 (技)	奥 野 慎
専 門 研 究 員 (技)	進 藤 久 宜	専 門 研 究 員 (技)	秋 山 稔
主 任 (技)	高 橋 勝	主任専門員 (技)	小 林 茂
技 師	金 木 祐 介	技 師	笠 原 章 裕
事業化・製品開発支援担当		担 当 部 長 (技)	原 田 勝 利
担 当 部 長 (技)	中 島 規 之	主 任 (事)	本 田 正 幸
主 任 (技)	山 川 翔 平	専 門 員 (技)	清 水 英 明
専 門 員 (技)	山 口 葉 子	専 門 員 (技)	高 橋 広 子

(H31.3.31 現在)

1.4 所在地、土地建物

◆ 埼玉県産業技術総合センター

所在地 川口市上青木三丁目12番18号

土地 18,352.58 平方メートル

建物 埼玉県産業技術総合センター 27,287.63 平方メートル

埼玉県生活科学センター 4,420.30 平方メートル

川口市立科学館 3,784.61 平方メートル

合 計 35,492.54 平方メートル

構 造 地上9階/地下1階

◆ 北部研究所

所在地 熊谷市末広二丁目133番地

土地 5,923.30 平方メートル

建物 本 館 1,687.92 平方メートル

試験棟 494.27 平方メートル

新 館 602.84 平方メートル

試験棟 312.86 平方メートル

その他 73.60 平方メートル

合 計 3,171.49 平方メートル

1.5 会計

◆歳入

(単位:円)

科 目	本 所	北部研究所	合 計
使用料及び手数料	247,278,806	27,171,427	274,450,233
使用料	157,442,216	8,173,827	165,616,043
総務使用料	53,112,137	434,557	53,546,694
商工使用料	104,330,079	7,739,270	112,069,349
手数料	89,836,590	18,997,600	108,834,190
商工手数料	89,836,590	18,997,600	108,834,190
国庫支出金	19,342,800	0	19,342,800
国庫補助金	19,342,800	0	19,342,800
商工費国庫補助金	19,342,800	0	19,342,800
財 産 収 入	15,151,552	466,000	15,617,552
財産運用収入	15,138,592	0	15,138,592
財産貸付収入	15,138,592	0	15,138,592
財産売払収入	12,960	466,000	478,960
物品売払収入	12,960	0	12,960
生産物売払収入	0	466,000	466,000
諸 収 入	58,246,805	1,375,804	59,622,609
受託事業収入	6,310,500	0	6,310,500
商工受託事業収入	6,310,500	0	6,310,500
雑 入	51,936,305	1,375,804	53,312,109
違約金及び延納利息	0	0	0
雑 入	51,936,305	1,375,804	53,312,109
合 計	340,019,963	29,013,231	369,033,194

◆歳出

(単位:円)

科 目	本 所	北部研究所	合 計
総 務 費	56,388,557	1,237,537	57,626,094
総務管理費	100,144	1,237,537	1,337,681
一般管理費	0	45,000	45,000
人事管理費	100,144	936,793	1,036,937
財産管理費	0	255,744	255,744
県民費	56,288,413	0	56,288,413
消費者対策費	56,288,413	0	56,288,413
商 工 費	1,178,759,276	59,737,407	1,238,496,683
商工業費	1,178,759,276	59,737,407	1,238,496,683
商工総務費	3,879,121	2,755,308	6,634,429
商工振興費	533,850,582	923,708	534,774,290
産業技術総合センター費	641,029,573	56,058,391	697,087,964
農 業 費	0	50,000	50,000
農林水産業費	0	50,000	50,000
農業研究費	0	50,000	50,000
合 計	1,235,147,833	61,024,944	1,296,172,777

1.6 貸会議室等

1.6.1 多目的ホール、会議室の使用料等

(円)

階	区分 施設名	面積 (m ²)	定員 (人)	午前	午後	夜間	超過 (1時間)
1	多目的ホール1	199.64	130	6,350	8,470	6,350	2,110
1	多目的ホール2	273.92	170	8,720	11,600	8,720	2,900
3	3A会議室	66.46	30	2,100	2,810	2,100	690
3	3B会議室	66.46	30	2,100	2,810	2,100	690
4	4A会議室	66.46	33	2,100	2,810	2,100	690
4	4B会議室	66.46	33	2,100	2,810	2,100	690
4	4C会議室	70.92	33	2,250	3,000	2,250	750

1.6.2 多目的ホール、会議室の利用件数、利用人数

	利用件数(件)				利用人数(人)			
	午前	午後	夜間	計	午前	午後	夜間	計
多目的ホール1	151	164	77	392	21,109	22,313	12,257	55,679
多目的ホール2	169	175	84	428	22,064	22,835	12,205	57,104
3A会議室	130	151	67	348	9,327	10,122	6,239	25,688
3B会議室	139	161	68	368	10,054	10,577	6,256	26,887
4A会議室	175	190	103	468	11,531	11,966	6,838	30,335
4B会議室	170	182	91	443	10,647	10,713	6,612	27,972
4C会議室	130	147	74	351	9,613	9,800	6,307	25,720
合計	1,064	1,170	564	2,798	94,345	98,326	56,714	249,385

1.6.3 多目的ホール、会議室の利用者別利用件数

	県	川口市	その他 官公庁	公社 公団	入居商 工団体	他の商 工団体	民間 事業所	その他	合計
件数	187	329	676	31	138	105	749	583	2,798
百分比(%)	6.7%	11.8%	24.2%	1.1%	4.9%	3.7%	26.8%	20.8%	100.0%

1.6.4 多目的ホール、会議室の利用目的別利用件数

	会議	研修会	講演会	大会	展示会	その他	合計
件数	357	341	88	25	200	1,787	2,798
百分比(%)	12.8%	12.2%	3.1%	0.9%	7.1%	63.9%	100.0%

1.7 試験研究設備の整備状況

新規購入機械器具

品名	数量	銘柄・規格等	設置場所
オスミウムコーター	1	(株)真空デバイス HPC-20 型	本所
高周波信号発生器	1	ROHDE&SCHWARZ SMB100A	本所
情報システム用サーバー	1	NEC EXPRESS5800/T11oi(E3-1230v6) ほか	本所
オートグラフ(万能材料試験機)用つかみ具	1	(株)島津製作所 MWG-5kNA	本所
90度引きはがし試験治具	1	(株)島津製作所 銅はく引きはがし試験装置 346-53864-01	本所
FT-NMR 装置 ※1	1	Bruker BioSpin AVANCE NEO 500	本所
卓上型ドラフトチャンバー及びダクトホース	1	アズワン 1-7625-01	本所
ラミネートセル製造装置	1	美和製作所ほか DBO-2LKP-RC ほか	本所
ボタン電池試作システム	1	宝泉(株) 手動コインカシメ機(HS-HCR3-2032)ほか	本所
オシロスコープ	1	TELEDYNE LECROY HDO8058A	本所
AC・DC 電流源	1	Keysight Technologies Keithley 6221	本所
工業用ノートパソコン	2	パナソニック CF-33ABHAQVJ(オプション CS-SYGA3305、CF-SYGA3303 付)	本所
協働ロボット	1	Rethink Sawyer	本所
電気応用解析装置	1	パソコン工房 SENSE-RA29-LCi9XE-QFR	本所
多点式デジタル風速計	1	日本カノマックス(株) SYSTEM6244(MODEL1570)	本所
ソースメーター	1	Keysight Technologies B2901A	本所
LCRメーター	1	(株)エスエフ回路設計ブロック ZM2376	本所
精密温度モニター	1	(株)東陽テクニカ Lakeshore336	本所
恒温恒湿器	1	エスペック(株) ライトスペック LHU-114	本所
ノートパソコン	2	マウスコンピュータ製 NEXTGEAR-NOTEi71130SA1	本所
音源可視化マイクロホンスコープ	1	(株)小野測器製 MI-5420	本所
機械学習によるAI解析システム一式	1	National Instruments 社製	本所
深層学習によるAI解析システム一式	1	MathWorks 社製	本所
電磁波測定室試験機及びリバブレーションチャンバー試験機器	1	東陽テクニカ、ノイズ研究所 ほか	本所
衝撃試験装置 ※2	1	エア・ブラウン(株) SM-110-MP 型	本所
クリープ試験装置	1	株式会社 山電 RE2-33005C(XZ)	北部研究所
自動滴定装置	1	京都電子工業(株)AT-710B	北部研究所
試料調製用攪拌脱泡装置	1	クラボウ マゼルスターKK-250S	北部研究所
冷凍機付きインキュベータ	1	(株)PHC MIR-154-PJ	北部研究所
インキュベータ	1	(株)PHC MIR-254-PJ	北部研究所
食品物性評価前処理装置	1	ハクラ精機(株) AT700LP	北部研究所

※1 公益財団法人 JKA の「公設試験研究所設備拡充補助事業」による

※2 平成 29 年度経済産業省補正予算事業「地域新成長産業創出促進事業費補助金」による

2 技術支援

中小企業の技術支援のため、技術相談・技術指導、企業からの依頼に応じた依頼試験、試験研究機器の開放等を行うとともに、スマートものづくり基盤の構築を支援した。

2.1 技術相談・技術指導

中小企業の生産活動における技術的課題の解決、新製品や新商品の開発等を支援するため、当センター職員による相談・指導及び外部の技術専門家、技術アドバイザー等による技術相談・指導を実施した。

2.1.1 職員による技術相談・技術指導

◆本所

分類	項目	相談件数
機械関連	切削に関すること	551
	特殊加工に関すること	1,897
	設計に関すること	80
	精密測定に関すること	3,046
鋳物関連	鉄鋳物に関すること	210
	非鉄鋳物に関すること	227
	鋳型・鋳造方案に関すること	41
	鋳物不良対策に関すること	45
表面処理・熱処理関連	金属表面処理に関すること	205
	腐食、防食に関すること	471
	熱処理に関すること	170
	塗装技術に関すること	27
材料試験・組織等	成分分析(金属)に関すること	937
	成分分析(非金属)に関すること	1,765
	材料強度等に関すること	1,648
	材料の物性、工業規格に関すること	982
	顕微鏡組織観察等に関すること	939
	材料のクレーム対策に関すること	128
	非破壊検査に関すること	1,063
電気・電子・制御関連	自動化、省力化に関すること	87
	制御技術に関すること	24
	電気、電子技術に関すること	1,749
窯業関連	窯業(製造)技術に関すること	0
	セラミックス技術に関すること	1
プラスチック関連	プラスチック技術に関すること	277
	接着・複合化技術に関すること	63
デザイン関連	商品企画に関すること	139
	プロダクトデザインに関すること	106
	グラフィックデザインに関すること	58
福祉技術関連	福祉・リハビリテーション用具に関すること	151
環境技術関連	再資源化に関すること	4
	廃棄物処理に関すること	0
	環境等に関すること	0
	環境浄化技術に関すること	0
	省エネ技術に関すること	1
情報・共通関連	技術情報一般に関すること	14
	機器操作に関すること	255
	製品開発に関すること	84
	生産技術に関すること	10
	材料・製品試験に関すること	3,244
	講習会、研修会等に関すること	97
	アドバイザー指導等に関すること	161
	異業種交流に関すること	32
	情報検索に関すること	3
	特許に関すること	16
	制度融資、補助金等に関すること	103
	その他上記以外の事項	417
計 (うち実地指導件数)		21,528 (2,868)

◆北部研究所

分類	項目	相談件数
分析関連	組成・物性に関すること	47
	素材分析に関すること	31
	成分分析(金属)に関すること	121
	成分分析(非金属)に関すること	163
繊維・デザイン関連	染色加工等に関すること	0
	印刷技術に関すること	0
	染色堅ろう度等に関すること	23
	型紙調整等に関すること	0
	デザイン等に関すること	124
食品関連	酒類の製造に関すること	437
	穀類食品の製造に関すること	122
	調味料の製造に関すること	30
	漬物の製造に関すること	17
	その他食品の製造に関すること	49
	食品成分に関すること	65
	食品素材に関すること	66
	微生物・酵素に関すること	340
	食品分析に関すること	344
素材関連	原材料・薬剤・原料調整に関すること	1
	素材の応用技術に関すること	51
設計・生産関連	切削に関すること	0
	特殊加工(機械等)に関すること	0
	設計に関すること	0
	精密測定に関すること	110
	生産技術(機械等)に関すること	5
	材料・製品試験(機械等)に関すること	20
表面処理・熱処理関連	金属表面処理に関すること	25
	腐食・防食に関すること	192
	熱処理に関すること	0
	塗装技術に関すること	2
材料試験・組織等	材料の強度等に関すること	163
	材料の物性・工業規格に関すること	14
	顕微鏡組織観察等に関すること	474
	材料のクレーム対策に関すること	0
	非破壊検査に関すること	1
環境技術関連	再資源化に関すること	0
	省エネ技術に関すること	0
情報・共通関連	技術情報一般に関すること	139
	機器操作に関すること	123
	コンピュータ等に関すること	6
	講習会・研究会・鑑評会に関すること	223
	技術アドバイザー指導等に関すること	43
	異業種交流に関すること	34
	法規・規格・表示に関すること	0
	産業情報等の提供に関すること	6
	行政情報等の提供に関すること	19
その他上記以外の事項	218	
小計 (うち実地指導件数)		3,848 (448)

◆合計

機関名	相談件数 (うち実地指導件数)
本所	21,528 (2,868)
北部研究所	3,848 (448)
合計	25,376 (3,316)

2.1.2 技術アドバイザー指導事業

県内中小企業等の技術的課題を解決するため、依頼のあった企業に技術アドバイザーを派遣した。その主な実績は、次のとおりである。

○ 技術アドバイザー指導件数

◆本所

産業分野	企業数
化学工業	1
プラスチック製品製造業	2
金属製品製造業	3
業務用機械器具製造業	2
電子部品・デバイス・電子回路製造業	1
電気機械器具製造業	2
その他の製造業	1
技術サービス業	1
医療業	2
その他サービス業	1
小計	16

技術指導分野	件数
新製品・新技術の開発	8
製造工程の改善	3
品質管理技術の向上	2
規格・基準適合、認証取得	2
産業財産権(特許等)	0
省エネ	0
その他	1
小計	16

◆北部研究所

産業分野	企業数
食料品製造業	1
プラスチック製品製造業	2
業務用機械器具製造業	1
金属製品製造業	1
繊維工業	1
医療関係機器販売	1
小計	7

技術指導分野	件数
新製品・新技術の開発	2
製造工程の改善	1
品質管理技術の向上	1
規格・基準適合、認証取得	1
安全・衛生管理	1
製品ロスの原因究明	1
小計	7

◆合計

機関名	指導企業数	指導日数
本所	16	77
北部研究所	7	12
合計	23	89

2.1.3 現場改善・製品化支援事業

県内中小企業等の現場改善や製品化における課題を解決するため、依頼のあった企業に専門家を派遣した。その主な実績は、次のとおりである。

◆本所

産業分野	企業数	技術指導分野	件数
職別工事業	1	新製品・新技術の開発	5
金属製品製造業	2	製造工程の改善	1
その他の製造業	2	品質管理技術の向上	1
専門サービス業	1	規格・基準適合、認証取得	0
機械等修理業	1	産業財産権(特許等)	0
		省エネ	0
		その他	0
小計	7	小計	7

◆北部研究所

産業分野	企業数	技術指導分野	件数
社会保険・社会福祉・介護事業	1	新製品・新技術の開発	1
小計	1	小計	1

◆合計

機関名	指導企業数	指導日数
本所	7	32
北部研究所	1	3
合計	8	35

2.1.4 新技術・新製品開発のためのデザイン力強化事業

県内中小企業等の新技術・新製品開発のためのデザイン力を強化するため、相談・支援体制を強化するとともに、商品企画デザイン塾等を開催した。その主な成果は、次のとおりである。

○ デザイン相談

- ・ 相談件数 535件
- ・ 相談会 県内5回開催(川口市、熊谷市)

年月日	会場
H30.5.16	川口商工会議所
H30.5.21	川口商工会議所
H30.9.27	産業技術総合センター
H30.12.20	産業技術総合センター
H31.2.13	さいしん熊谷本町ビル

○ 新商品開発支援

19件

○ 商品企画デザイン塾の開催

全5企画(12日間)、延べ270名受講 [詳細は 8.2 参照]

○ 特別セミナーの開催

全2回、延べ76名受講 [詳細は 8.2 参照]

2.1.5 次世代型ものづくり製品開発支援事業

次世代産業分野(省エネルギー・新エネルギー関連産業分野、健康・医療・福祉関連産業分野、先端ものづくり関連産業分野、新規創出関連産業分野)に進出するため先進的な取り組みを行おうとする企業等に対し、製品開発プロデューサーの一元的な管理の下で当センターのシーズと専門アドバイザーなどを活用することにより、新製品の試作開発から販路開拓までを一貫して支援した。

(1) 支援の概要:

① 製品開発プロデューサーによる支援

民間企業等において新製品開発の経験や指導の経験を有する者を、製品開発プロデューサーとして各企業に配置し、試作開発から販路開拓に係る支援を実施した。

② 専門アドバイザーによる支援

製品開発プロデューサーの一元的な管理のもと、特に専門性が高い技術等について専門家を活用した。

③ 試作支援

当センターの所有する設備および保有する技術などを活用し、製品開発の迅速化・高度化・高精度化を支援した。

(2) 支援状況

支援企業数 9社

・内訳:

省エネルギー・新エネルギー関連分野	1社
健康・医療・福祉関連産業分野	1社
先端ものづくり関連産業分野	6社
新規創出関連産業分野	1社

2.2 依頼試験

企業からの依頼に応じて、製品や部品、材料等の試験、測定、分析などを実施した。

2.2.1 依頼試験

依頼試験件数の多かった項目は、本所では機器分析、精密測定及び強度試験であり、北部研究所では機器分析、表面処理試験及び組織試験だった(その他の依頼試験を除く)。

◆ 本所

種 類	件 数	金額(円)	
分析	一般分析	115	301,490
	機器分析	3,946	24,424,320
材料試験	強度試験	2,646	3,444,440
	物理試験	56	293,440
	組織試験	1,180	3,932,620
	耐候性試験	250	1,341,100
	表面処理試験	1,153	3,974,870
測定及び検査	精密測定	3,436	8,028,500
	EMC測定	672	7,607,200
	非破壊検査	631	7,687,640
調製	試験片調製	1,184	976,590
立会試験		1	1,300
その他依頼試験		5,308	27,687,750
オーダー試験		11	19,490
成績書の複本		9	2,340
小 計		20,598	89,723,090

◆北部研究所

種 類		件 数	金額(円)
分析	一般分析	185	262,140
	機器分析	1,492	5,106,820
材料試験	強度試験	194	157,850
	物理試験	59	110,120
	組織試験	577	1,822,000
	表面処理試験	605	3,582,950
	染色堅ろう度試験	42	28,740
測定及び検査	精密測定	150	429,180
官能試験	温度設定のない試験	10	2,600
調製	試験片調製	206	178,870
その他の依頼試験		1,141	7,078,320
オーダー試験		14	226,800
小 計		4,675	18,986,390

◆合計

機 関 名	件 数	金額(円)
本所	20,598	89,723,090
北部研究所	4,675	18,986,390
合 計	25,273	108,709,480

2.2.2 放射線測定依頼試験

平成 23 年 3 月の福島第一原子力発電所の事故発生により、放射能汚染の風評被害が工業製品にも起きた。風評被害に対応するため、平成 23 年度より工業製品の放射線測定の依頼試験を行っている。

検査対象	検査内容	検査実施場所	測定単位
1検体の一辺の大きさ 80cm 以内、重量 30kg 以内の工業製品(個体工業製品に限る)	サーベイメータによる製品表面の放射線量測定	本所	cpm
			μ Sv/h
		北部研究所	cpm
			μ Sv/h

機 関 名	件 数	検体数
本所	7	41
北部研究所	3	20
合 計	10	61

2.3 機器開放

企業の研究開発を支援するため、試験研究機器の開放及び操作技術の認定研修を実施した。

2.3.1 機器開放

企業が利用できる機器は、設計・加工機器、表面観察機器、強度試験機器、精密測定機器、測定機器、試料調整機器、電気・電子測定機器、評価試験機器、分析機器に分類されている。機器の総数は、合計 180 機器である(平成 31 年 3 月末現在)。

本所で特に利用件数の多かった機器は、シールドルーム電磁波試験測定装置、次いで粒度分布測定装置、万能材料試験機(100kN・5kN・100N)の順であった。利用時間として最も多かった機器は、恒温恒湿槽、次いで冷熱衝撃試験機、熱風循環式乾燥機の順であった。

北部研究所で利用件数の多かった機器は、波長分散型蛍光 X 線分析装置、次いで万能材料試験機(300kN)、角型シートマシンの順であった。利用時間として最も多かった機器は、恒温恒湿槽、次いで冷熱衝撃試験機、真空凍結乾燥機の順であった。

分類別の利用総額と利用件数及び利用時間は次のとおりであった。指導時間は、開放機器を使用する際の有料による指導の時間数である。

◆本所

分類	利用総額 (円)	利用件数 (件)	利用時間 (時間)	利用金額 (円)	指導時間 (時間)	指導金額 (円)
設計・加工機器	3,555,660	482	2,524	2,950,500	254	605,160
表面観察機器	289,610	214	810	287,150	1	2,460
強度試験機器	1,278,850	389	1,586	730,270	223	548,580
精密測定機器	5,333,910	572	2,764	3,754,590	642	1,579,320
測定機器	2,861,630	527	2,295	2,495,090	149	366,540
試料調製機器	1,361,320	105	5,742	1,294,900	27	66,420
電気・電子測定機器	15,197,580	620	2,301	14,390,700	328	806,880
評価試験機器	18,709,010	546	27,207	17,968,550	301	740,460
分析機器	2,283,430	275	663	2,271,130	5	12,300
小計	50,871,000	3,730	45,892	46,142,880	1,930	4,728,120

◆北部研究所

分類	利用総額 (円)	利用件数 (件)	利用時間 (時間)	利用金額 (円)	指導時間 (時間)	指導金額 (円)
設計・加工機器	55,920	70	211	55,920	0	0
表面観察機器	680	1	4	680	0	0
強度試験機器	292,070	171	531	230,570	25	61,500
精密測定器	1,018,840	94	548	792,520	92	226,320
測定機器	28,250	34	119	20,870	3	7,380
試料調製機器	659,680	22	1,548	637,540	9	22,140
評価試験機器	4,267,200	45	12,738	4,259,820	3	7,380
分析機器	610,380	142	573	568,560	17	41,820
小計	6,933,020	579	16,272	6,566,480	149	366,540

◆合計

分類	利用総額 (円)	利用件数 (件)	利用時間 (時間)	利用金額 (円)	指導時間 (時間)	指導金額 (円)
本所	50,871,000	3,730	45,892	46,142,880	1,930	4,728,120
北部研究所	6,933,020	579	16,272	6,566,480	149	366,540
合計	57,804,020	4,309	62,164	52,709,360	2,079	5,094,660

(利用総額:利用金額と指導金額の合計)

2.3.2 機器操作技術認定研修

試験研究機器を利用するに当たり、一定の操作技術が必要なものは研修を実施し、認定証を発行した。

研修日数・参加人数(本所)	177日・363人
研修日数・参加人数(北部)	36日・63人

2.4 スマートものづくり基盤構築事業

低コスト輸入製品の激増や雇用問題に直面する県内企業に対し、IoTを活用した既存生産設備の改良による先進生産システムやスマート工場化に対応したものづくり基盤の構築を支援する。

2.4.1 スマートものづくり支援プロジェクト協力事業

本事業は、県内中小企業のスマートものづくり基盤構築を目的として、既存生産設備に対するセンサー・制御網の配備、情報通信網による接続、生産管理システムの導入など、改造、増設を含めた設備改造の提案、助言を行うものである。

平成30年度は、本プロジェクトを効果的かつ安全に進めるための知見やノウハウを得ることを目的として、既存生産設備の改造、増設による実証試験を企業に対して行った。

2.4.2 生産管理IoT化のための支援

生産管理システムのIoT化を進める企業に対し、実証環境(SAITEC実証試験ラボ)による検証試験を行い、支援を実施した。

2.4.3 物流管理システム導入のための支援

物流管理システムの導入を進める企業に対し、前年度に整備した物流管理システムによる検証試験を行い、支援を実施した。

2.4.4 IoT利用技術研究会

IoTの導入・推進を図る企業とIoT化技術を有する企業、IoT関連機器製造企業が情報交換を行い、IoT化を効率的、効果的に進める環境を設けるために「埼玉県IoT利用技術研究会」を開催した。

- ・会員 104社
- ・第1回研究会 平成30年7月31日 参加者40名
- ・第2回研究会 平成30年11月13日 参加者28名
- ・第3回研究会 平成31年2月8日 参加者31名

2.4.5 地方版IoT推進ラボ

平成28年度に経済産業省とIoT推進ラボが実施している地方版IoT推進ラボに、埼玉県IoT推進ラボとして選定され、平成30年度も継続して活動した。

- ・構成:埼玉県産業技術総合センター、(公財)埼玉県産業振興公社、(公財)さいたま市産業創造財団、埼玉県IoT活用協議会、埼玉県IoT利用技術研究会
- ・地方版IoT推進ラボポータルサイト説明会・関東ブロック担当者会議 平成30年5月14日 関東経済産業局

2.4.6 AIの活用

平成28年度から実施してきたIoT化支援に加えて、AI活用の支援を行った。AIを使った画像診断ソフトを複数導入し、良品・不良品判定への活用可能性を検証した。支援を希望する企業から、実際の良品・不良品を預かって、検証を行い、検証結果の提示等を行った。

支援企業:5社

2.5 ナノカーボンプロジェクト推進事業

先端産業創造プロジェクトの一環として、企業が開発したナノカーボン等を活用した新素材や新製品の評価解析技術の共同開発を行った。

- ・共同開発件数: 1 件

2.6 新エネルギープロジェクト推進事業

先端産業創造プロジェクトの一環として、次世代蓄電池(マグネシウム蓄電池)の実用化を進めている。平成 30 年度は、高出力化を目的として新規のマグネシウム合金負極とセパレータを企業と共同で開発した(特許出願:2件)。また、活用製品研究会(目的:マグネシウム蓄電池を使用する製品の開発 会員数:16社)会員向けの貸出用試作電池を委託製造し、貸出を開始した。

- ・貸出用試作電池:サイズ、容量の異なるラミネート型試作電池2種類×15個 計30個

2.7 ロボットプロジェクト推進事業

先端産業創造プロジェクトの一環として、「カット野菜ライン用異物検出システム」について、企業と共同開発を行った。

- ・共同開発件数: 1 件

2.8 技術支援等による実用化・商品化

技術支援及び研究開発等によって、企業が技術を実用化し、または開発したものを商品化した案件は 31 件である。代表的な例を挙げると、

- (1) 自社革製品ブランド「shion」の立ち上げ、革製品開発等に関する支援
- (2) フレキシブルフラットライトパネルを活用した照明器具の開発に関する支援
- (3) 頭上の植木鉢にも水やりしやすい形状の柄杓の開発に関する支援
- (4) 盆栽置のパッケージの制作及び商品展開に関する支援
- (5) 乳菌保存ケースの開発に関する支援
- (6) 市場で魚を運搬するタレットカーに具備する酸素供給機の開発に関する支援
- (7) イギリス風パンケーキ用ミックス粉の配合およびそれを用いたレシピ開発の支援
- (8) 生麺のギフト用パッケージのデザイン開発

2.9 培養酵母の頒布

種 別	本 数	金 額(円)
酒類用酵母等	911 本	455,500
味噌用酵母	7 本	10,500
合計	918 本	466,000

3 研究開発

埼玉県産業技術総合センターでは、県内産業の技術力強化を図るため、社会的ニーズや新技術・新製品の開発や生産システム等の課題に対応した研究開発や企業からの依頼による受託研究等を実施し、研究成果の発表や技術相談・指導等を通じて研究成果の技術移転を行った。

また、研究の計画及び終了段階における外部評価委員による研究評価、外部専門家の客員研究員による研究指導等、研究の効果的・効率的推進に努めた。

3.1 研究開発

3.1.1 政策的研究課題

(1) 政策的研究開発事業(産業支援研究)

◆本所

- 溶剤による炭素繊維強化ナイロン複合材料のリサイクル
- β -鉄フタロシアニン燃料電池用触媒の実用化
- 新規アルカリ燃料電池の開発
- 炭素繊維強化樹脂(CFRP/CFRTP)へのめっき技術の開発
- 排煙管内清掃ロボットの開発

◆北部研究所

- 麺製品の高付加価値化に向けた味・香り向上技術の開発

(2) 新技術開発推進事業(独創的技術形成研究、技術支援高度化研究)

◆本所

- 車椅子の強度基準の検討と提案
- 積層造形物の樹脂特性情報の整備
- 溶剤含浸法による連続炭素繊維強化ポリカーボネートの高強度化

◆北部研究所

- 酒造原料米の溶解性予測システムの確立に関する研究
- 埼玉酵母へのチアミンの応用
- 埼玉酵母を用いたビールの醸造

(3) 競争的資金による研究開発等

[平成30年度戦略的基盤技術高度化支援事業]

- ドライ・ウエット複合めっきプロセスによるIoT制御用小型RFIDタグの開発
 - 差圧を用いた無電源で吊るさず携帯性・操作性に優れ移動制限のないポータブル補液ポンプの開発
- [公設工業試験研究所等が主体的に取り組む共同研究補助事業(オートレースの補助金)(公財)JKA]
- 普及型水蒸気透過度測定装置の開発

3.1.2 受託研究等

(1) 企業からの受託研究

	件数	金額(円)
本所	23	4,797,900
北部研究所	9	1,512,600
計	32	6,310,500

(2) 外部競争的資金による受託研究

なし

(3) 外部競争的資金による研究開発(補助金、助成金)

	件数	金額 (円)
本所	2	1,367,348
北部研究所	1	1,526,707
計	3	2,894,055

※科研費を除く

3.1.3 科学研究費助成事業(科研費)

平成 26 年 10 月 15 日付で科学研究費補助金取扱規程に規定する研究機関に指定された。機関番号は 82410 である。

(1) 応募

応募時期	研究種目	応募数	
		研究代表者	研究分担者
平成 30 年 5 月	国際共同研究強化(B)	2	0
平成 30 年 11 月	基盤研究(C)	1	1
平成 30 年 11 月	若手研究	3	-

(2) 採択

なし

(3) 実施

研究区分	テーマ	所	研究者区分	交付額	
				直接経費(千円)	間接経費(千円)
基盤研究(C)	座位姿勢が、除圧動作に与える影響の解明	本所	研究代表者	※ 700 (500)	※ 210 (150)
若手研究(B)	大腸菌群フローラ解析による食品汚染源推定技術の開発	北部	研究代表者	800	240
若手研究(B)	麺の加工工程における風味形成メカニズムの解明	北部	研究代表者	1,000	300
基盤研究(C)	円背高齢者の摂食時の誤嚥リスクを低減させる姿勢およびテーブル調整の支援指針の作成	本所	研究分担者	100	30

※外部へ支払う分担金を含む。カッコ内は分担金を除いた金額。

3.2 客員研究員

外部の専門家・有識者を当所の客員研究員として依頼し、当所が進める各分野の研究に対して助言指導を受けた。

客員研究員	指導分野	指導日数
東洋大学 蒲生西谷 美香 氏	環境エネルギー	3
工学院大学 山田 昌治 氏	農林・食品	3
東京電機大学 椎葉 究 氏	農林・食品	2
東京大学 石井 正治 氏	バイオテクノロジー	2
4 名	3 分野	10

3.3 研究成果の公表

3.3.1 センター主催の発表

◆本所

SAITEC オープンラボ (掲載論文『埼玉県産業技術総合センター研究報告第16巻』)

年月日	発表題目	発表者名
H30.9.27	ハイブリッド繊維強化複合材料の強度向上	材料技術担当 小熊 広之
	溶剤による炭素繊維強化ナイロン複合材料のリサイクル	化学技術担当 坂本 大輔
	高周波誘電加熱を利用した異種材料の接合	化学技術担当 焼田 裕之
	3D プリント造形物の寸法精度向上	機械技術担当 島崎 景正
	電気化学プロファイルを利用した迅速・簡便な小型水質評価システムの開発	化学技術担当 熊谷 知哉
	β -鉄フタロシアニン燃料電池用触媒の実用化	戦略プロジェクト 推進担当 稲本 将史
	普及型水蒸気透過度測定装置の開発	食品・バイオ技術 担当 飯塚 真也
	銅合金中の精密銅分析方法の検討	化学技術担当 小澤 真希枝

◆北部研究所

SAITEC 北部研究所研究成果発表会

年月日	発表題目	発表者名
H30.10.18	包装フィルムの水蒸気透過性評価装置の開発	食品・バイオ技術担当 飯塚 真也
	酒質の改善について	食品プロジェクト 担当 樋口 誠一
	米の評価方法について	食品・バイオ技術担当 齋藤 健太
	食品の味成分の違いを見える化する	食品プロジェクト 担当 仲島 日出男

3.3.2 学会等への発表(国際会議含む)

◆本所

年月日	発表題目	発表者名	口頭発表	論文
			発表会名	掲載誌名
H30.5.17	有機溶剤を用いた熱可塑性CFRPのリサイクル	坂本 大輔	JST新技術説明会	
H30.7.10	連続炭素繊維強化ポリアミド6の強度向上	小熊 広之		プラスチックス
H30.8.1	Strength improvement of various CFRTP by ozone oxidation treatment	小熊 広之	11th Asian-Australasian Conference on Composite Materials	
H30.9.5	ピエゾアクチュエータ用高倍率変位拡大機構の開発	山崎 彰太 荻野 重人	2018年度精密工学会 秋季大会学術講演会	
H30.10.24	オゾン水における腐食試験報告	熊谷 知哉		医療環境オゾン学会 「最新オゾン利活用事例集」
H30.10.24	3Dプリンタ造形物の寸法精度向上	島崎 景正	神奈川県ものづくり技術交流会	
H30.11.27	銅含有マグネシウム合金の電気化学的挙動	栗原 英紀 稲本 将史	第59回電池討論会	
H31.3.18	β 鉄フタロシアニン担持カーボン触媒の開発	稲本 将史 栗原 英紀	表面技術協会第139回講演大会	

◆北部研究所

年月日	発表題目	発表者名	口頭発表	論文
			発表会名	掲載誌名
H30.5.15	接着剤の水蒸気バリア性について	飯塚 真也	接着・接合技術コンソーシアム第2回 耐久性・分析ワーキンググループ	
H30.7.17	ソフトスチーム技術を利用した高機能穀粉の製粉技術の開発	常見 崇史	平成30年度千葉県産業支援技術研究所研究成果発表会	千葉県産業支援技術研究所平成30年度研究成果発表会要旨集
H30.8.24	うどん製造工程における呈味成分の変化	成澤 朋之 仲島 日出男	公益社団法人 日本食品科学工学会 第65回大会	
H30.8.24	大豆粉懸濁液を発酵したヨーグルト様食品の開発	富永 達矢 仲島 日出男	公益社団法人 日本食品科学工学会 第65回大会	
H30.10.25	普及型水蒸気透過度測定装置の開発	飯塚 真也	KISTEC Innovation Hub 2018 in Ebina 《神奈川県ものづくり技術交流会》	
H30.11.29	普及型水蒸気透過度測定装置の開発	飯塚 真也	第2回産学連携技術シーズ発表会	
H31.2.14	埼玉県産小麦を使用した麺の風味形成要因の解明による高付加価値化	成澤 朋之	平成30年度 食品試験研究推進会議	

3.4 研究課題の評価

3.4.1 研究評価委員会

平成30年度の研究結果について、成果普及の方向性や今後の展開について検討するため、外部専門家を含めた研究評価委員会を開催し、事後評価を行った。併せて、平成31年度に実施予定の研究課題について、課題選定や研究計画の洗練を図るための事前評価を行った。

○研究評価委員会

外部委員

〈平成31年2月28日開催〉

(地独)東京都立産業技術研究センター	特任技術アドバイザー	山中忠衛氏
(一社)埼玉県中小企業診断協会	副会長	庄司憲生氏
(公財)埼玉県産業振興公社	よろず支援拠点コーディネータ	野口満氏
埼玉大学 オープンイノベーションセンター	センター長	松岡浩司氏
(国研)産業技術総合研究所	総括主幹	小川博文氏

3.4.2 中間評価

研究の進捗状況を把握し、その進行を適切に管理するために中間ヒヤリングを以下のとおり実施した。

産業支援研究

平成30年10月23日

4 研究開発支援

中小企業の研究開発支援及び産学官連携を推進するため、技術相談や共同研究による企業の支援を行った。また、研究発表会等を開催し、SAITEC の研究成果を紹介した。さらに、特許の取得推進とその利用に努めた。

4.1 産学官連携の推進

4.1.1 産学官連携推進について

SAITEC における研究開発について、県内企業等と共同研究を行うなどして連携の推進を図った。外部競争的資金については、産学官連携により継続1件、新規1件の採択を得た。

また、SAITEC 研究発表会の開催や、産業交流展など他機関主催の展示会へも積極的に参加し研究等の説明を行った。

さらに、産学連携支援センター埼玉が主催する産学連携ネットワーク会議に参加し、県内工科系大学及び県内金融機関等と産学官連携の情報交換、連携推進を行った。

4.1.2 産学官連携関連展示会(主催事業)

(1) SAITEC オープンラボ

SAITEC の研究・事業成果の展示・発表及び、埼玉県先端産業創造プロジェクトの成果に関する情報提供などを県内企業等に向けて行った。

開催日：平成30年9月27日(木)

会場：埼玉県産業技術総合センター

来場者：114名

内容：SAITEC 及び他県公設試験研究機関、先端産業創造プロジェクトの成果発表、ポスター展示、講演、施設見学会、デザイン相談会

①研究成果発表

SAITEC 職員による発表 8テーマ [内容は3.3.1項を参照]

他県公設試からの発表 4テーマ

②講演

テーマ 「人と人工知能・ロボット等との共生による未来」

関東学院大学 人間共生学部 コミュニケーション学科 教授 楠 かつのり 氏

テーマ 「IoT によるユーザー起点での新たな価値創造 ～中小企業によるIoT 導入事例も交えて～」
ウイングアーク1st(株)

Data Empowerment エヴァンジェリスト 大川 真史 氏

③施設見学会

④成果展示会(SAITEC、先端産業創造プロジェクト、埼玉大学、TKF 支援事例、等)

(2) SAITEC 北部研究所研究成果発表会

当研究所の研究成果・開発事例を発表し、これからの食品開発の方向性の講演及び、新規導入機器の紹介を行った。

開催日：平成30年10月18日(木)

会場：埼玉県産業技術総合センター北部研究所

来場者：47名

内容：SAITEC の研究成果の発表、開発事例発表、講演及び新規導入機器の紹介

①研究成果発表 4テーマ[内容は3.3.1項を参照]

②新規導入機器の紹介「クレープ試験装置」

③展示及び試作品等の試食試飲

④講演

テーマ 「おいしさの科学～味と食感の視点から～」

講師 東京大学大学院農学生命科学研究科 応用生命化学専攻

日清食品寄附講座 味覚サイエンス研究室 特任教授 朝倉 富子 氏

(3) 第15回埼玉北部地域技術交流会

大学、金融機関、支援機関等計18機関が出展し、事業のPR展示と講演会・パネルディスカッション及び情報交流会を開催し、参加者との交流を図った。

開催日：平成31年2月13日(水)

会場：さいしん熊谷本町ビル

出展：18大学、金融機関、支援機関等

参加者：120名

内 容:

①講演会

- ・テーマ:「国際情勢の現実と未来」
- ・講師:愛知淑徳大学 教授 真田 幸光 氏

②パネルディスカッション

- ・テーマ:「地域企業が実践するイノベーションへの挑戦」
- ・コーディネータ:愛知淑徳大学 教授 真田 幸光 氏
- ・パネラー
 - (株)アールディーシー 代表取締役会長兼社長 久志本 京子 氏
 - (株)秩父ファーマーズファクトリー 代表取締役 深田 和彦 氏
 - (株)名取製作所 代表取締役社長 名取 秀幸 氏

4.1.3 産学官連携に関連する展示会

平成 30 年度は、主催の展示会のみならず、外部機関からの出展依頼のあったものについても積極的に出展した。平成 30 年度の出展実績は以下のとおりである。

年 月 日	展示会の名称	開催場所	参加人数
H30.11.14～16	産業交流展 2018	東京ビッグサイト	140
H30.11.20～21	BIZ SAITAMA さいたま市産業交流展	大宮ソニックシティ	46
H31.1.30～31	彩の国ビジネスアリーナ 2019(高付加価値食品開発研究会)	さいたまスーパーアリーナ	858
H31.1.30～31	産学連携フェア(彩の国ビジネスアリーナ 2019 同時開催)	さいたまスーパーアリーナ	83
H31.2.6	埼玉県農商工連携フェア	さいたまスーパーアリーナ	168

4.2 助成制度への取り組み

埼玉県産業技術総合センターでは、県内中小企業の技術的支援機関として、国等の助成制度(補助金、委託事業等)を積極的に活用するための取り組みを行っている。

4.2.1 研究開発型企业支援事業

県内中小企業に対し、国等が実施する助成制度への応募に向けて、大学、(国研)産業技術総合研究所などの国立研究開発法人等との連携の基に支援を行った。

結果、外部競争的資金では、継続1テーマ及び新規 1 テーマを実施した。

平成 29 年度補正「ものづくり・商業・サービス経営力向上支援補助金」については、平成 29 年度から 30 年度にかけて 1 次公募が行われ、応募への相談支援を 45 社に対して行い、11 社が採択された。30 年度に行われた 2 次公募では、応募への相談支援を 6 社に対して行い、3 社が採択された。平成 30 年度補正「ものづくり・商業・サービス生産性向上促進補助金」については、平成 30 年度から 31 年度にかけて 1 次公募が行われ、応募への相談支援を 10 社に対して行った。

4.2.2 埼玉県産業技術総合センターが参加する産学官共同研究実施実績

施策名(実施機関)	プロジェクト名	共同研究体制
平成 30 年度戦略的基盤技術高度化支援事業 (関東経済産業局)	ドライ・ウエット複合めっきプロセスによる IoT 制御用小型 RFID タグの開発	吉野電化工業(株) (研究代表者) 豊橋鍍金工業(株) メルテックス(株) 早稲田大学 (国研)産業技術総合研究所
平成 30 年度戦略的基盤技術高度化支援事業 (関東経済産業局)	差圧を用いた無電源で吊るさず携帯性・操作性に優れ移動制限のないポータブル補液ポンプの開発	入江工研(株) (研究代表者) (国研)産業技術総合研究所

4.3 特許の取得推進とその活用

4.3.1 産業財産権の一覧

平成 30 年度は、新たに 3 件の特許出願があった。

(1) 特許権(センターが所有する特許全 48 件(未公開 6 件含む)のうち、登録又は出願公開されたもの)

番号	名 称	出願年月日 出願番号	公告・開年月日 公告・開番号	登録年月日 登録番号	発明者	備考
1	超磁歪素子の伸縮制御装置	H14.12.4 特願 2002-352179	H16.7.2 特開 2004-187419	H20.3.28 4102655	荻野 重人 宇野 彰一	
2	発酵風味菓子の製造方法	H15.6.6 特願 2003-162045	H16.12.24 特開 2004-357631	H20.9.19 4188146	井上 和春	みたけ食品工業(株)、(株)愛工舎製作所 共同
3	粘弾性測定装置および粘弾性測定方法	H15.10.31 特願 2003-372299	H17.5.26 特開 2005-134295	H21.4.24 4299100	關根 正裕 荻野 重人	(有)サンズコーポレーション 共同
4	漬床及びこれを用いた漬物の製造方法	H16.3.30 特願 2004-098398	H17.10.13 特開 2005-278531	H20.10.24 4205006	井上 和春 大澤 千恵子	みたけ食品工業(株)、(株)愛工舎製作所、東洋大学 共同
5	大腸菌群の汚染源特定方法及びその検出に使用する大腸菌群検出用培地セット	H17.8.8 特願 2005-229680	H19.2.22 特開 2007-43921	H23.7.29 4789540	富永 達矢 關根 正裕	
6	超微小硬さ等測定装置および測定方法	H17.11.18 特願 2005-334061	H19.6.7 特開 2007-139592	H21.9.18 4376858	荻野 重人	
7	ドリルのシンニング装置及びシンニング形成方法	H18.2.3 特願 2006-27551	H19.8.16 特開 2007-203427	H23.12.16 4882103	南部 洋平 落合 一裕	日本ノズル精機(株) 共同
8	センサー機能付アクチュエータ装置および粘弾性測定装置	H18.7.20 特願 2006-198697	H20.2.7 特開 2008-29111	H25.2.8 5190606	關根 正裕	(有)サンズコーポレーション、(有)カトランスフォーム、共同
9	身体傾斜角計測器および身体ねじれ角計測器	H19.5.29 特願 2007-141889	H20.12.11 特開 2008-295527	H23.12.16 4885795	半田 隆志	他 2 名共同
10	樹脂構造物の製造方法	H19.3.23 特願 2007-76552	H20.10.2 特開 2008-231355	H25.3.1 5205636	山田 岳大	
11	細菌による汚染の汚染源特定方法	H20.4.28 特願 2008-117212	H21.11.12 特開 2009-261363	H25.7.12 5310997	富永 達矢 關根 正裕	
12	動的粘弾性測定装置	H21.6.1 特願 2009-131935	H22.2.4 特開 2010-25923	H25.8.2 5327532	山田 岳大 關根 正裕	
13	加熱調理装置	H21.6.8 特願 2010-516841	H21.12.17 PCT/JP2009/60429	H24.11.9 5130363	關根 正裕 樋口 誠一 高橋 学 常見 崇史	(株)T.M.L、学校法人早稲田大学 共同
14	振動生成装置、動的粘弾性測定装置、および、動的粘弾性測定方法	H20.8.22 特願 2008-214580	H22.3.4 特開 2010-48722	H25.4.5 5233044	關根 正裕	(株)GMタイセー 共同
15	変位拡大装置	H20.9.8 特願 2008-229737	H22.3.25 特開 2010-68549	H25.5.2 5256414	荻野 重人	
16	品質評価装置	H20.10.27 特願 2008-275700	H22.5.6 特開 2010-101839	H25.6.7 5282231	關根 正裕 栗原 英紀 富永 達矢	(株)真韻 共同
17	ドレッシング及びその製造方法	H20.12.26 特願 2008-331697	H22.7.8 特開 2010-148468	H25.11.15 5407035	井上 和春	みたけ食品工業(株)、東洋大学、(株)愛工舎製作所 共同
18	射出成型装置	H21.4.28 特願 2009-110173	H22.11.18 特開 2010-260175	H22.11.19 4628476	山田 岳大	PLAMO(株) 共同

番号	名 称	出願年月日 出願番号	公告・開年月日 公告・開番号	登録年月日 登録番号	発明者	備考
19	正極活物質、マグネシウム二次電池および正極活物質の製造方法	H21.11.17 特願 2009-261903	H23.6.2 特開 2011-108478	H26.3.20 5499281	栗原 英紀 斉田 吉裕 稲本 将史	
20	加熱調理装置、および、加熱調理方法	H22.3.12 特願 2012-504256	H23.9.15 WO/2011/111231	H25.10.18 5386701	關根 正裕	(株)T.M.L、(株)新井機械製作所 共同
21	バーチャルウエスタンブロットティングシステム	H22.4.28 特願 2012-512589	H23.11.3 WO/2011/135692	H27.1.30 5685777	關根 正裕	(株)エヌビー健康研究所 共同
22	切削加工装置、振動条件提示装置及びその方法	H23.3.9 特願 2011-52238	H24.10.4 特開 2012-187656	H27.3.27 5716955	南部 洋平 落合 一裕	
23	米飯製造方法及び米飯製造装置	H24.1.29 特願 2012-009321	H25.8.1 特開 2013-146224	H28.5.27 5938588	關根 正裕	(株)T.M.L、早稲田大学 共同
24	樹脂接合法	H24.2.17 特願 2012-032540	H25.8.29 特開 2013-166904	H29.4.14 6123047	關根 正裕 小熊 広之 佐野 勝	
25	ガイド器具設置誤差検出装置	H24.8.10 特願 2012-178914	H26.2.27 特開 2014-36700	H29.4.14 6123061	半田 隆志	アルスロデザイン(株)、埼玉医科大学 共同
26	接着剤及び樹脂接合法	H24.8.17 特願 2012-180727	H26.2.27 特開 2014-37489	H29.3.3 6097914	關根 正裕 小熊 広之 佐野 勝	
27	固体樹脂の接合法	H24.11.22 特願 2012-256570	H26.6.9 特開 2014-105215	H29.6.9 6152528	山田 岳大	前澤化成工業(株) 共同
28	角度計測システム及びプログラム	H24.12.6 特願 2012-267211	H26.6.26 特開 2014-113197	H30.3.30 6311096	半田 隆志	アルスロデザイン(株)、(株)レキシー 共同
29	吸熱マット、保護カバー	H24.12.11 特願 2012-270444	H26.6.26 特開 2014-115885	H29.9.15 6205548	關根 正裕	市原清二 共同
30	燃料用電池用触媒及びカソード	H25.2.28 特願 2013-39566	H26.9.11 特開 2014-167876	H29.3.3 6098871	栗原 英紀 稲本 将史	
31	アクチュエータ	H25.3.27 特願 2013-66299	H26.10.6 特開 2014-193015	H29.5.26 6145674	荻野 重人	
32	位置決め機構	H26.1.31 特願 2014-17257	H27.8.6 特開 2015-143783	H30.7.20 6369741	荻野 重人	
33	試料の水蒸気透過度測定装置及び水蒸気透過度測定方法	H27.3.5 特願 2015-043135	H28.9.5 特開 2016-161527	H30.12.14 6446683	飯塚 真也	
34	電解液及びマグネシウム二次電池	H27.7.13 特願 2015-139770	H29.1.26 特開 2017-22024		栗原 英紀 稲本 将史	本田技研工業(株) 共同
35	炊飯容器、炊飯容器セット、炊飯方法	H27.7.13 特願 2015-140089	H29.1.26 特開 2017-18441		關根 正裕	(株)T. M. L、出光ユニテック(株)、中央化学(株) 共同
36	酸素還元触媒、その製造方法および燃料電池	H28.8.18 特願 2016-160323	H30.2.22 特開 2018-29011		栗原 英紀 稲本 将史	
37	災害時用ダンボール製簡易間仕切り	H28.8.19 特願 2016-160988	H30.2.22 特開 2018-28226		影山 和則	北埼ダンボール工業(株) 共同
38	圧子押し込み装置	H28.9.26 特願 2016-186939	H30.4.5 特開 2018-054318		荻野 重人	

番号	名 称	出願年月日 出願番号	公告・開年月日 公告・開番号	登録年月日 登録番号	発明者	備考
39	濾過シート材のひだ折り装置、 そのシステム及び方法	H29.1.26 特願 2017-012360	H30.8.2 特開 2018-118218		奥野 慎	東洋精機(株) 共同
40	異物検出システム、異物検出方 法、及びそのプログラム	H29.3.1 特願 2017-038245	H30.9.20 特開 2018-146251		荻野 重人 能戸 崇行 山崎 彰太 富永 達矢	(株)Hielero 共 同
41	誘電加熱接着フィルムを用いて なる接着構造体の製造方法	H29.4.3 特願 2017-073417	H30.11.15 特開 2018-177825		關根 正裕 佐野 勝	(株)リンテック、山 本ビニター(株) 共同
42	正極活物質、正極活物質の製 造方法、正極および二次電池	H29.9.15 特願 2017-177820	H31.4.4 特開 2019-053910		栗原 英紀 稲本 将史	三桜工業(株)、 (株)田中化学研 究所 共同

(H31.3.31 現在)

(2) 実用新案登録

番号	名 称	出願年月日 出願番号	登録年月日 登録番号	考案者	備考
1	ひだ折り濾紙用広角漏斗	H29.12.18 実願 2017-5693	H30.2.7 3215155	奥野 慎	東洋精機(株) 共同

4.3.2 実施許諾

平成 30 年度は計 3 件の実施許諾契約を締結し、実施許諾先企業数は合計 19 社(使用特許等数は 28 件)となった。

5 交流

県内中小企業の技術交流を支援するとともに、他の鉱工業公設試験研究機関との交流に努めた。また、講演会、審査会、各種会議等に職員を派遣した。

5.1 異業種交流支援事業

5.1.1 産学官交流プラザ

埼玉県技術交流プラザ終了企業を中心として発足し、技術及び経営等に関する情報交換、大学・企業等との交流、研修会及び講演会等の産学官交流を行った。総会・例会・研修会・役員会の開催は合計8回であった。主な活動実績は次のとおりである。

会 長：岩崎 一隆((株)岩崎食品工業 会長)

会員数：24社

年月日	開催場所	内 容
H30.4.17	埼玉県産業技術総合センター	第1回役員会 年度計画と総会準備
H30.5.18	新都心ビジネス交流プラザ	第2回役員会 総会 県内企業視察先検討、総会実施
H30.7.26	長嶋鋳物(株)久喜事業所 (株)川口鍛工所	第1回例会 県内企業視察：長嶋鋳物(株)久喜事業所、(株)川口鍛工所
H30.9.13	ブリランテ武蔵野	第3回役員会 県外企業視察先検討
H30.9.13	ブリランテ武蔵野	第2回例会 講演会
H30.11.9 ～10	日立建機(株)土浦工場 (株)アンテックス	第3回例会 県外企業視察：日立建機(株)土浦工場、(株)アンテックス
H31.2.7	男女共同参画推進センター	第4回役員会 年度総括と次年度計画検討
H31.2.7	男女共同参画推進センター	第4回例会 講演会

5.1.2 さきたま利根テクノプラザ(STTEP)

本会は、平成6年に埼玉県繊維工業試験場(当時)主催の異業種交流会(埼玉県利根エリアテクノプラザ)として発足し、会員相互における技術開発及び経営課題に関する情報交流を重ねて信頼関係を築き上げてきた。

平成9年にグループ名を現在の名称に改め、基本理念を「生涯の友人づくりの為に」と位置付け、経営者の資質と文化意識の向上を図るため、経営・技術情報等の交換や文化的な活動を行っている。

また、中小企業の発展及び産業支援機関等との人的ネットワークの拡大を目指した活動も継続している。

代 表：小菅 一憲(東洋パーツ(株) 会長)

参加企業：10企業

年月日	開催場所	内 容
H30.4.11	長瀬「長生館」	①会員企業の共同研究事例紹介 (株)名取製作所 代表取締役社長 名取秀幸(会員) ②会員企業の現況報告・情報交換 ③その他
H30.5.16	(株)ヒガン (鴻巣市)	①会員企業見学・事業紹介 (株)ヒガン 代表取締役社長 朝見幸秀 ②会員企業の現況報告・情報交換 ③その他

年月日	開催場所	内 容
H30.6.15	熊谷市農業活性化センター 「アグリメイト」	①農産物加工体験研修「うどん・つけ汁の試作と試食」 ②会員企業の現況報告・情報交換 ③その他、会員外の参加者(経営診断士等)からの情報提供
H30.7.19	産業技術総合研究所 臨海副都心センター	①産総研臨海副都心センターの業務紹介・施設見学 ②名取製作所との共同研究概要紹介(スポーツ用義肢の開発) ③その他、情報交換
H30.9.20	SAITEC 北部研究所	①講話:「経営者の資質向上」 STTEP 代表 小菅一憲 ②写仏教習 指導:STTEP 代表 小菅一憲 ③会員企業の現況報告・情報交換
H30.10.5	本庄市市民活動交流センター 「はにぼんプラザ」	①邦楽「琴の合奏」の鑑賞 ②琴の演奏者(3名)と邦楽についての意見交換 ③その他、情報交換
H30.11.16	(株)名取製作所 (久喜菖蒲工業団地内)	①会員企業見学・事業紹介 (株)名取製作所 代表取締役社長 名取秀幸 ②会員企業の現況報告・情報交換 ③その他
H30.12.10	SAITEC 北部研究所	①写仏教習 指導:STTEP 代表 小菅一憲 ②会員企業の現況報告・情報交換 ③その他
H31.1.12	①新宿～神田(徒歩) ②神田須田町「ぼたん」	①分科会活動「現存する江戸文化のウォーキング調査」 ②会員企業と外部支援機関等との情報交換 ③その他
H31.2.15	長瀬「長生館」	①写仏教習 指導:STTEP 代表 小菅一憲 ②会員企業の現況報告・情報交換 ③その他
H31.3.26	SAITEC 北部研究所	①写仏教習 指導:STTEP 代表 小菅一憲 ②会員企業の現況報告・情報交換 ③その他

5.2 新技術情報交流支援(研究会・交流会の開催)

各種研究会、交流会を支援するため、各会事務局を担当した。

5.2.1 鋳物技術委員会

本県鋳物工業の生産技術の向上を目的として当センターの業務に有効・適切な助言と指導を受けるため、委員会を開催した。主な検討事項は鋳造技術コンクールに関する助言、鋳造技術に関する講演会・講習会の内容の検討等である。なお、委員会は、県依頼の委員3名、業界依頼の委員5名及び川口市職員1名、県職員2名の10名の委員にオブザーバー1名の合計12名で構成する。

平成30年度は2回開催され、出席者は延べ31名であった。

(役員) 委員長 ものづくり大学 名誉教授 鈴木 克美 氏
(事務局) 埼玉県産業技術総合センター 材料技術担当
川口鋳物工業協同組合 総務課

5.2.2 埼玉県ものづくり研究会

本研究会は、ものづくりのコア技術並びに関連技術の普及、向上に寄与することを目的に、平成19年7月に埼玉県NC工作機械研究会と埼玉県金型研究会を発展的に統合し設立され、講演会、講習会の開催、加工・組み立て技術に関する研究開発、技術者の養成等を主な事業としている。平成30年度は、講演会2回、工場見学会1回、研修会3回を開催し、参加者は、延べ121名であった。

(会員数) 38社(正会員34、賛助会員4)

(役員) 会長 (株)ユニテックギア 斉藤 正洋 氏
副会長 (株)田口型範 田口 順 氏
(事務局) 埼玉県産業技術総合センター 機械技術担当

5.2.3 埼玉県熱処理技術研究会

本会は、熱処理関連企業の熱処理技術の向上を目的として昭和44年6月に設立され、講演会の開催、工場見学、会報の発行を主な事業としている。

平成30年度は講演会を2回、講習会を2回、見学会を1回開催し、参加者は延べ117名であった。

(会員数) 58社

(役員) 会長 山方技術士事務所 山方 三郎 氏
副会長 (有)中村熱処理工業所 中村 賢一 氏
" (株)伸和熱処理 時枝 宏幸 氏
" 日新化熱工業(株) 横山 聡洋 氏
(事務局) 埼玉県産業技術総合センター材料技術担当

5.2.4 清酒製造技術研究会

県産清酒の品質向上、清酒の多様化に対応する品質設計、清酒本来の香味に富み市場価値の高い清酒について研究を行うために研究会を開催した。

(会員数) 34社

(事務局) 埼玉県産業技術総合センター北部研究所 食品・バイオ技術担当

(1) 市販清酒研究会

流通過程における品質について外装審査、官能評価及び成分分析の試験調査を行って把握し、新製品開発の一助にする。併せて、きき酒能力の向上を図る。

実施日:平成30年7月6日

調査試料:戦略的商品

出品点数:12点

参加者:40名(埼玉県吟友会会員、製造担当者、彩の国酒造り学校生徒、他)

(2) 清酒研究会

清酒の多様化に対応する品質並びに清酒本来の香味に富み市場価値の高い清酒について研究を行うために、出品酒の官能評価を行い、製造管理及び貯蔵・出荷管理について検討する。また、吟醸酒のきき酒を行い、酒質判定能力の向上を図る。

実施日:平成30年9月14日

出品点数:吟醸酒の部 52点(14場)

純米吟醸酒の部 26点(14場)

純米酒の部 8点(7場)

参加者:21名(杜氏、酒造担当者)

(3) 吟醸酒研究会

平成 29 酒造年度全国新酒鑑評会金賞受賞杜氏をパネラーとし、パネルディスカッション等を通じて吟醸酒造りの技術水準向上を図る。

実施日:平成 30 年 9 月 20 日

参加者:17名(杜氏、酒造担当者)

パネルディスカッション:「吟醸酒づくりの要点」

パネリスト	北西酒造(株)	村上 杜氏
	(株)釜屋	松沼 杜氏
	横田酒造(株)	綱島 杜氏

講話:「南部美人の酒造り」

講師:(株)南部美人 製品部長 玉川聖士 氏

(4) 杜氏酒造研究会

清酒製造について本酒造年度における問題点を提起し、今後の酒造管理に反映させる。また、吟醸酒のきき酒を行い、酒質の判定能力の向上を図る。

実施日:平成 31 年 3 月 20 日

参加者:15名(杜氏、酒造担当者)

きき酒研究会

個別指導

話題提供:「吟醸酒の管理と出品について」

北部研究所 担当部長 横堀 正敏

「オゾン洗浄・除菌装置」

(株)協和コーポレーション、オーニット(株)

5.2.5 高付加価値食品研究会

県内食品企業が行う付加価値の高い食品製品開発を支援するため、研究会や分科会を開催するほか、商品試作支援を実施した。平成 30 年度は研究会を 3 回、分科会を 3 回開催し、参加者はのべ 92 名であった。また、セミナーを 4 回開催した。さらに、会員企業のうち 13 社に対して、製品開発支援を実施した。

(会員数) 25 社

(事務局) 埼玉県産業技術総合センター北部研究所 事業化・製品開発支援担当

5.3 首都圏連合推進事業(公設試版)【研究発表:他県を含む】

首都圏の工業系公設試験研究機関が人材交流や設備機器の相互利用、情報の共有化などを図るとともに技術連携や事業連携などを通じて、広域的な産業支援体制を確立することにより首都圏産業の活性化を図った。

5.3.1 首都圏公設試連携推進会議の開催 2回(第56回~第57回)

(1)平成 30 年 10 月 19 日(金) (地独)東京都立産業技術研究センター

(2)平成 31 年 1 月 18 日(金) 埼玉県産業技術総合センター

5.3.2 首都圏公設試連携推進会議(TKFオープンフォーラム)の開催(第12回)

平成 30 年 7 月 17 日(火) ホテルポートプラザちば

(千葉県産業支援技術研究所 平成 30 年度オープンリサーチフォーラムと同時開催)

5.3.3 研究発表者相互派遣事業

(1) 発表者派遣

① 千葉県産業支援技術研究所オープンリサーチフォーラムへの参加

平成 30 年 7 月 17 日(火)

・北部研究所 食品・バイオ技術担当 専門研究員 常見 崇史

「ソフトスチーム技術を利用した高機能穀粉の製粉技術の開発」

② 神奈川県ものづくり技術交流会への参加

平成 30 年 10 月 24 日(水)

・技術支援室 機械技術担当 専門研究員 島崎 景正

「3Dプリンタ造形物の寸法精度向上に関する研究」

平成 30 年 10 月 25 日(木)

・北部研究所 食品・バイオ技術担当 主任 飯塚 真也
「普及型水蒸気透過度測定装置の開発」

(2) 発表者受け入れ(SAITEC オープンラボ)

① SAITEC オープンラボ:平成 30 年 9 月 27 日(木)

東京都 1 名
神奈川県 1 名
千葉県 1 名

5.3.4 産業交流展 2018 への参加

(1) 期日:平成 30 年 11 月 14 日(水)~11 月 16 日(金)

(2) 場所:東京ビッグサイト

5.3.5 パートナー・グループ事業

(1) デザインパートナーグループ交流会

年 月 日	場 所	参 加 者
H31.3.1	横浜市開港記念会館	事業化支援担当 小板橋 直人、赤坂 拓郎、大沼 勇樹 製品開発支援担当 影山 和則

5.3.6 TKFミニインターンシップ事業

(1)研究者派遣

派遣元	派遣先	期間・人日	内容
製品開発支援担当 中澤赳史	(地独)東京都立産業技術 研究センター	H30.7.20 1 人日	金属粉末積層造形装 置(金属 3D プリンター) の活用技術について
北部研究所 食品プロジェクト担当 成澤朋之、樋口誠一	(地独)東京都立産業技術 研究センター	H30.8.7 2 人日	機器分析
機械技術担当 宗形隆史、信本康男、内 藤理恵	(地独)東京都立産業技術 研究センター	H30.9.4 3 人日	熱物性測定
電気・電子技術担当 白石知久、森田寛之、岡 崎祥吾	群馬県立群馬産業技術セ ンター	H30.9.12 3 人日	AI 解析技術
材料技術担当 上杉卓矢、鳥羽遼子	(地独)東京都立産業技術 研究センター	H30.10.2 2 人日	環境試験分野
機械技術担当 南部洋平、落合一裕、岩 崎翼、廣島啓太	(地独)東京都立産業技術 研究センター	H31.1.10 4 人日	衝撃試験
電気・電子技術担当 鈴木浩之	(地独)神奈川県立産業技 術総合研究所	H31.2.18 1 人日	情報・通信

(2)研究者受入

派遣元	派遣先	期間・人日	内容
栃木県産業技術センター	機械技術担当 島崎 景正	H30.6.8 1 人日	非破壊検査
(地独)東京都立産業技 術研究センター	材料技術担当 上杉卓矢、 鳥羽遼子	H30.10.10 2 人日	環境試験分野

5.3.7 広域首都圏輸出製品技術支援センター(略称:MTEP)

首都圏の公設試が連携して実施する中小企業の海外展開支援サービスで、国際規格や海外の製品規格についての相談や情報提供、海外の製品規格に適合した評価試験について技術的な支援を実施するもので、平成24年10月24日(地独)東京都立産業技術研究センター内に開所し、平成30年度は以下の事業を行った。

- (1) 県内企業の利用実績 622件[機器利用・依頼試験を含む]
うち、専門相談員による相談指導 8件
- (2) 事務局会議、運営委員会(2回)
 - ・平成30年10月19日(金) (地独)東京都立産業技術研究センター
 - ・平成31年1月18日(金) 埼玉県産業技術総合センター
- (3) MTEP 専門相談員連絡会
 - ・平成30年7月6日(金) (地独)東京都立産業技術研究センター
- (4) MTEP パートナーグループ活動

・EMC パートナーグループ会

年月日	場所	参加者
H31.1.11	静岡県工業技術研究所浜松工業技術センター	電子・電気技術担当 鈴木 啓介

・RoHS パートナーグループ会

年月日	場所	参加者
H31.1.17	東京都立産業技術研究センター	化学技術担当 鈴木 昌資、熊谷 知哉

5.3.8 平成29年度経済産業省補正予算事業 「地域新成長産業創出促進事業費補助金(地域における中小企業の生産性向上のための共同基盤事業)」

首都圏公設試連携体(TKF)を構成する首都圏1都3県1市が連携し、次世代自動車をはじめとした成長産業分野の進展に伴う産業構造の変化に地域の中企業が効率的に対応できる支援基盤を整備することを目的とし、産業構造変化により新たに需要が見込まれる部品等の開発、製造等のものづくり関連企業の生産性向上を支援するために実施した。

事業の実施にあたり、TKFを構成する各公設試がそれぞれ保有する技術を相互に提供して共同活用可能な環境を構築する。また、本事業で整備する機器については、地域未来投資促進法に基づく連携支援計画を活用して、産学官金の各機関が支援する関東地域のものづくり中小企業がワンストップで利用できるように、広域的に連携を行った。

- (1) 事業推進会議の開催
 - ・第1回 平成30年8月1日(水) (地独)東京都立産業技術研究センター
 - ・第2回 平成31年1月9日(水) (地独)東京都立産業技術研究センター

(2) 利用普及活動

導入機器やその利活用法を紹介するとともに、パンフレットやチラシを配布した。

・展示会等

- ①平成30年9月27日 SAITECオープンラボ 埼玉県産業技術総合センター
- ②平成30年10月25日 オープンイノベーション交流会×マッチングフォーラム
(地独)神奈川県立産業技術総合研究所
- ③平成30年11月14日～16日 産業交流展2018 東京ビッグサイト
- ④平成31年1月30日～31日 彩の国ビジネスアリーナ さいたまスーパーアリーナ
- ⑤平成31年2月6日～8日 テクニカルショウヨコハマ2019 パシフィコ横浜

・機器利活用セミナー

平成30年度第3回埼玉県IoT利用技術研究会/機器利活用セミナー
関東地域における生産性向上のための成長ものづくり支援基盤強化事業について(衝撃試験機)
開催日:平成31年2月8日
会場:埼玉県産業技術総合センター

(3) 導入機器

・衝撃試験装置

仕様:エア・ブラウン株式会社 SM-110-MP

5.4 RINGS NET (新潟、群馬、埼玉 3県公設試連携)

新潟県、群馬県及び埼玉県工業系公設試験研究機関が人材交流や設備機器の相互利用、情報の共有化などを図るとともに技術連携や事業連携などを通じて、広域的な産業支援体制を確立することを目的に設立し、下記の事業を行った。

5.4.1 担当分野別交流会等の開催

(1) 上信越公設研ネット機関長会議(オブザーバー参加)

- ・平成30年7月 第1回書面会議
- ・平成31年3月 第2回書面会議

(2) 中堅・若手技術職員交流会

- ・平成30年9月12日(水) 群馬県立産業技術センター(3名参加)
- ・平成31年2月13日(水) 栃木県産業技術センター(1名参加)

5.5 講演会等講師派遣

◆本所

年月日	名称	会場	内容	講師
H30.6.21 11.29	埼玉大学大学院博士前期課程講義「技術者のための産業経営論」	埼玉大学	目指す姿を考える～自分づくり 中期計画	中村 雅範
H30.6.28 ～29	第20回鋳鉄品の超音波試験技術者養成講習会	埼玉県産業技術総合センター	主催:日本鋳造工学会 日本鋳造協会 内容:二日間の日程で座学,実習及び筆記試験,実技試験 「実習Ⅰ」,「実習Ⅱ」,「実習Ⅲ」,「実習Ⅳ」,「実習Ⅴ」	永井 寛
H30.7.25	働き方改革セミナー「IoTを活用した効率的な配送ルートの見つけ方」	新都心ビジネス交流プラザ	主催:NPO法人ロボットビジネス支援機構 内容:ルート解析ソフトによる配送の最適化とGPSの活用について	鈴木 浩之
H30.8.29	造形と計測の実際勉強会	埼玉県産業技術総合センター	日本3Dプリンティング産業技術協会・ X線CTによる欠陥評価 リバーズエンジニアリングの実際	島崎 景正 町田 芳明
H30.9.3～6	H30 年度鋳造カレッジ・鋳鉄コース・関東地区インターンシップ	ものづくり大学	主催:日本鋳造協会 内容:非破壊試験Ⅰ 「X線透過試験法及びX線CT」 非破壊試験Ⅱ 「浸透探傷試験法」 実験実習 「超音波探傷試験」 「溶解実習、顕微鏡組織観察」	永井 寛 飽津 彰
H30.9.7	第61回マイクロ加工懇談会	ものづくり研究開発連携センター	理化学研究所・ 「MGH加工によるチタン鏡面仕上げ」	南部 洋平

年月日	名 称	会 場	内 容	講 師
H30.9.28	3D-CAD& 3Dプリンター無料研修	埼玉大学	埼玉大学・ 3Dプリンタの造形方法と 特徴の紹介	南部 洋平 佐藤 宏惟 田中 拓也
H30.9.28	第60回 日本医療環境 オゾン学会 環境応用部 会/オゾン水研究会	サンキュービル 4 階 東京都品川区西五 反田 1-32-4	オゾン水における腐食試験報告	熊谷 知哉
H30.10.5	3D-CAD& 3Dプリンター無料研修	埼玉大学	埼玉大学・ 3Dプリンタの造形方法と 特徴の紹介	南部 洋平 佐藤 宏惟 田中 拓也
H30.11.26 ～27	第21回鋳鉄品の超音波 試験技術者養成講習会	埼玉県産業技術総 合センター	主催:日本鋳造工学会 日本鋳造協会 内容:二日間の日程で座学,実 習及び筆記試験,実技試験 「実習Ⅰ」,「実習Ⅱ」,「実習 Ⅲ」,「実習Ⅳ」,「実習Ⅴ」	永井 寛
H30.12.25	無料や低価格のAI導入 で売り上げや利益に貢 献!AIの基本と活用法 「中小企業の“身の丈に あった”IoT・AI支援の取 り組みについて」	秋葉原 UDX カンパ ァレンス	主催:東京都中小企業振興公 社、東京都立産業技術研究セン ター 内容:中小企業が“身の丈にあ った”IoTやAIを導入するための 取り組みを紹介	鈴木 浩之 白石 知久
H31.2.8	3D-CAD& 3Dプリンター無料研修	埼玉大学	埼玉大学・ 3Dプリンタの造形方法と 特徴の紹介	南部 洋平 田中 拓也
H31.2.15	3D-CAD& 3Dプリンター無料研修	埼玉大学	埼玉大学・ 3Dプリンタの造形方法と 特徴の紹介	佐藤 宏惟 田中 拓也
H31.3.4	はんしん「ものづくり補助 金セミナー」	ウェスタ川越	平成30年度補正ものづくり・商 業・サービス生産性向上促進補 助金の概要や申請ポイントの説 明	巻島 秀男

◆北部研究所

年月日	名 称	会 場	内 容	講 師
H30.4.11	彩の国酒造り学校	埼玉県産業技術総 合センター北部研 究所	物理・化学・数学	齋藤 健太
H30.4.20	AACCIInternational日本支 部平成29年度第3回講演 会	日本パン技術研究 所	国産小麦を使用した麺の独特な 風味形成	成澤 朋之
H30.5.9	彩の国酒造り学校	埼玉県産業技術総 合センター北部研 究所	物理・化学・数学	和田 健太郎
H30.5.12,13	第10回グルテン研究会	東京農業大学 厚 木キャンパス トリニ ティホール	フレーバー評価技術の確立によ る製品の付加価値化と品質管 理への応用	成澤 朋之
H30.5.16	彩の国酒造り学校	埼玉県産業技術総 合センター北部研 究所	原料(水)	樋口 誠一
H30.7.4	彩の国酒造り学校	埼玉県産業技術総 合センター北部研 究所	原料(米)	齋藤 健太

年月日	名 称	会 場	内 容	講 師
H30.7.6,9,10,12	彩の国酒造り学校	埼玉県産業技術総合センター北部研究所	きき酒及び分析実習	横堀 正敏 樋口 誠一 和田 健太朗 齋藤 健太
H30.9.5	彩の国酒造り学校	埼玉県産業技術総合センター北部研究所	ハセップ	樋口 誠一
H30.10.17 H30.10.26	彩の国酒造り学校	埼玉県産業技術総合センター北部研究所	精米実習	横堀 正敏 樋口 誠一 和田 健太朗 齋藤 健太
H30.11.20	平成30酒造年度酒造講話会	埼玉県産業技術総合センター北部研究所	話題提供	横堀 正敏 樋口 誠一 齋藤 健太
H30.11.22	第30回学術講演会	山崎製パン総合クリエイションセンター飯島藤十郎社主記念LLCホール	平成28年度、29年度研究助成成果発表	成澤 朋之
H30.12.21	生命理工学研究科セミナー	東京電機大学鳩山キャンパス	国産小麦を使用した麺の独特な風味形成	成澤 朋之
H31.2.27	第4回主穀経営研修会	大里農林振興センター	県産小麦等に関する最近の研究動向	小島 登貴子
H31.3.6	ものづくり補助金セミナー	飯能信用金庫研修所	平成30年度補正 ものづくり・商業・サービス生産性向上促進補助金の概要や申請ポイントの説明	原田 勝利

5.6 審査会等への派遣

◆本所

年月日	審査会等名	会場	出席者名
H30.5.24～ 7.18	埼玉県IoT活用によるものづくり強化支援事業 (IoT補助金)にかかる現地審査及びヒヤリング 審査	応募者の計画実施場所	能戸 崇行 鈴木 浩之 本多 春樹
H30.5.29	先端技術補助金審査会	新都心ビジネス交流プラザ	中村 雅範
H30.5.30	先端技術補助金審査会	新都心ビジネス交流プラザ	關根 正裕
H30.6.4	先端技術補助金審査会	新都心ビジネス交流プラザ	關根 正裕
H30.6.5	先端技術補助金審査会	新都心ビジネス交流プラザ	中村 雅範
H30.6.14～15	ものづくり技術・製品開発支援事業費補助金審 査会	埼玉教育会館	福島 泰年
H30.6.22	草加市研究開発型企業育成部門補助金審査 会	草加市役所	福島 泰年
H30.7.4	平30年度技能検定(鉄鋳物鋳造作業) 審査会	埼玉県産業技術総合センター	菊池 和尚
H30.8.7	川口市技能表彰審査会	川口市役所	關根 正裕
H30.8.9	川口新製品等開発振興奨励審査会	埼玉県産業技術総合センター	福島 泰年
H30.8.21	埼玉県航空・宇宙産業参入支援事業費補助金 審査会	埼玉会館	福島 泰年
H30.9.20	川口新製品等開発振興奨励審査会	埼玉県産業技術総合センター	福島 泰年
H30.10.2	八潮市優良技術者及び技能者選定評価会	八潮メセナ	福島 泰年
H30.10.10	川越ものづくりブランドKOEDO E-PRO認定 審査会	ウェスタ川越	福島 泰年
H30.10.11	第54回埼玉県鋳造技術コンクール審査会	埼玉県産業技術総合センター	關根 正裕
H30.10.15	「彩の国優良ブランド品」推奨審査会	大宮ソニックシティ	福島 泰年
H30.10.27	発明創意くふう展審査会	新都心ビジネス交流プラザ	福島 泰年
H30.10.30	「八潮ブランド」認定評価会	八潮メセナ	福島 泰年
H30.10.30	第7回鋳造技術コンクール(アルミ)審査会	川口鋳物工業協同組合	關根 正裕 飽津 彰 永井 寛
H30.11.1	澁澤栄一ビジネス大賞審査委員会(ベンチャー スピリット部門)	新都心ビジネス交流プラザ	福島 泰年
H30.11.20	川口i-mono/i-wazaブランド認定協議会第1回 審査部会	川口商工会議所	福島 泰年
H30.12.7	知財を活用した商品アイデア創出事業審査会	彩の国さいたま芸術劇場	中村 雅範
H31.1.25	「世界を変える起業家」ビジコンinさいたま 2018 審査会	浦和コミュニティセンター	中村 雅範
H31.1.29	吉川ものづくりアワード審査会	市民交流センターおあしす	福島 泰年

◆北部研究所

年月日	審査会等名	会場	出席者名
H30.4.9～10	平成29酒造年度越後流酒造技術選手権大会	新潟県酒造会館	樋口 誠一
H30.4.24～26	平成29酒造年度全国新酒鑑評会予審	(独)酒類総合研究所	横堀 正敏
H30.5.25	第53回熊谷染作品競技会	熊谷市くまびあ	中島 規之 高橋 広子
H30.6.14	埼玉県酒造組合秩父支部初呑切会	秩父地域地場産業振興センタ ー	横堀 正敏 樋口 誠一
H30.6.23	高校生ものづくりコンテスト	埼玉県立久喜工業高等学校	奥野 慎 齋藤 健太
H30.6.27	埼玉県酒造組合西部ブロック初呑切	小川町民会館	横堀 正敏 和田 健太郎

年月日	審査会等名	会場	出席者名
H30.7.17	埼玉県酒造組合行田・熊谷支部初呑切会	埼玉県産業技術総合センター 北部研究所	横堀 正敏 樋口 誠一 和田 健太朗 齋藤 健太
H30.8.23	平成 30 年度高校生ものづくりコンテスト関東大会	日本工業大学	奥野 慎 齋藤 健太
H30.8.24	技能検定実技試験 酒造	埼玉県産業技術総合センター 北部研究所	横堀 正敏 樋口 誠一 和田 健太朗 齋藤 健太
H30.9.7	第 65 回長野県清酒品評会	長野県工業技術総合センター 食品技術部門	樋口 誠一
H30.9.11	第 53 回栃木県清酒鑑評会	栃木県産業技術センター	樋口 誠一
H30.9.19	茨城県清酒鑑評会 2018	茨城県産業技術イノベーションセンター	横堀 正敏
H30.10.3～4	第89回関東信越国税局酒類鑑評会 一審	関東信越国税局	樋口 誠一
H30.10.11	全国きき酒選手権埼玉県大会	大宮ソニックシティ	樋口 誠一 齋藤 健太
H30.10.11	第89回関東信越国税局酒類鑑評会 二審	関東信越国税局	横堀 正敏
H30.11.7	梅干し試食会	越生町役場	鶴菌 大
H30.11.9	第14回熊谷市産業祭農産物共進会(味噌)	熊谷スポーツ文化公園	鶴菌 大
H30.12.6～7	平成30事務年度全国市販酒類調査品質評価	関東信越国税局	齋藤 健太
H30.12.17,18	第4回熊谷発ビジネスプランコンテスト(2次審査)	熊谷商工会館	細野 光広
H31.1.16	埼玉県ふるさと認証食品「みそ」官能審査	埼玉県産業技術総合センター 北部研究所	鶴菌 大 成澤 朋之
H31.1.21	技能検定実技試験(パン製造)	(株)ベーカリーシステム研究所	鶴菌 大
H31.1.25	技能検定実技試験(パン製造)	(株)ベーカリーシステム研究所	和田 健太朗
H31.3.12	埼玉県酒造組合合同持ち寄り研究会	埼玉県産業技術総合センター 北部研究所	横堀 正敏 樋口 誠一 和田 健太朗 齋藤 健太

5.7 技術評価

新製品開発等の補助金、表彰等に応募した企業の提案課題について技術評価を実施した。

事業名	依頼元	内容
ものづくり技術・製品開発支援事業費補助金審査会	産業支援課	補助金審査会
埼玉県航空・宇宙産業参入支援事業費補助金審査会	先端産業課	補助金審査会
川越ものづくりブランド KOEDO E-PRO 認定審査会	川越市産業振興課	審査会
「彩の国優良ブランド品」推奨審査会	埼玉県物産観光協会	審査会
草加市研究開発型企業育成部門補助金審査会	草加市産業振興課	補助金審査会
草加モノづくりブランド認定審査会	草加モノづくりブランド実行委員会	審査会
川口i-mono/i-waza ブランド認定審査会	川口商工会議所	審査会
川口新製品等開発振興奨励審査会	川口市産業振興公社	奨励金審査会
八潮市優良技術者及び技能者の選定に係る評価会	八潮市商工観光課	審査会
吉川市ものづくりアワード審査会	吉川市商工課	審査会
「八潮ブランド」認定評価会	八潮市商工観光課	審査会
澁澤栄一ビジネス大賞審査委員会(ベンチャースピリット部門)	産業支援課	審査会
川口市技能表彰審査会	川口市	審査会

5.8 会議等への参加

◆本所

年月日	会 議 名	会 場	出席者
H30.4.19	第1回IoT推進ラボ連絡会議	新都心ビジネス交流プラザ	關根 正裕 出口 貴久
H30.4.22	鑄造工学会・関東支部理事会	日立高輪和彊館	永井 寛
H30.4.25	太陽光・熱ハイブリッド型パネルの開発プロジェクト技術開発部会	新都心ビジネス交流プラザ	鈴木 理博
H30.4.25	次世代住宅産業プロジェクト「高効率床暖房システムの開発プロジェクト」技術開発部会	新都心ビジネス交流プラザ	鈴木 理博 信本 康男
H30.4.26	「自然エネルギー運用技術と連動する省エネ装置の開発プロジェクト」技術開発部会	新都心ビジネス交流プラザ	菊池 和尚
H30.5.8	川口若手ものづくり人材育成プロジェクト実行委員会	川口商工会議所	福島 泰年
H30.5.10	埼玉県経営者協会定時総会	パレスホテル大宮	中村 雅範
H30.5.14	地方版IoT推進ラボ ポータルサイト説明会・関東ブロック担当者会議	関東経済産業局	鈴木 浩之
H30.5.16	コラボ産学官埼玉支部総会	浦和ロイヤルパインズホテル	中村 雅範
H30.5.16	第32回鑄造カレッジ合同委員会	機械振興会館	永井 寛
H30.5.23	埼玉関係者の会	ビジネスプラザさいたま	小口 正浩 宇野 彰一
H30.5.25	産学連携支援ネットワーク会議 幹事会	新都心ビジネス交流プラザ	宇野 彰一
H30.5.30	埼玉大学産学官連携協議会	大宮ソニックシティ	中村 雅範
H30.5.31	埼玉県ナノカーボン研究会「線材研究会」	新都心ビジネス交流プラザ	常木 裕己 菊池 和尚 信本 康男
H30.6.5	鑄造工学会・関東支部理事会	千葉工業大学・津田沼キャンパス	永井 寛
H30.6.6	平成30年度 第1回「軽量化研究会」	新都心ビジネス交流プラザ	信本 康男 田中 拓也
H30.6.7	第10回ナノカーボンWG全体会合	日本ゼオン(株) 本社	宗形 隆史
H30.6.7~8	産業技術連携推進会議 製造プロセス部会 第25回表面技術分科会	KKRホテル大阪、大阪産業技術研究所 森之宮センター	上杉 卓矢
H30.6.8	埼玉県ナノカーボン研究会「複合材研究会」	新都心ビジネス交流プラザ	小熊 広之 宗形 隆史 内藤 理恵
H30.6.13	平成30年度 第1回「モータ・パワエレ・水素エネルギー研究会」	新都心ビジネス交流プラザ	岩崎 翼
H30.6.18	川口i-mono/i-wazaブランド認定協議会	川口商工会議所	福島 泰年
H30.6.19	草加モノづくりブランド第1回実行委員会	草加商工会議所	福島 泰年
H30.6.20	平成30年度 産業技術連携推進会議 製造プロセス部会 第9回 3Dものづくり特別分科会	(地独)東京都立産業技術研究センター	佐藤 宏惟 田中 拓也
H30.6.25	太陽光・熱ハイブリッド型パネルの開発プロジェクト技術開発部会	新都心ビジネス交流プラザ	鈴木 理博
H30.6.27	「自然エネルギー運用技術と連動する省エネ装置の開発プロジェクト」技術開発部会	新都心ビジネス交流プラザ	菊池 和尚
H30.6.28~29	平成30年度 産業技術連携推進会議 ライフサイエンス部会 第23回デザイン分科会	北海道立総合研究機構 道総研プラザ	小板橋 直人 赤坂 拓郎 大沼 勇樹
H30.6.29	産学連携支援ネットワーク会議 総会	新都心ビジネス交流プラザ	小口 正浩
H30.6.29	次世代住宅産業プロジェクト「高効率床暖房システムの開発プロジェクト」技術開発部会	新都心ビジネス交流プラザ	信本 康男
H30.7.2	スーパーサイエンスハイスクール第1回運営指導委員会	浦和第一女子高等学校	福島 泰年

年月日	会議名	会場	出席者
H30.7.6	MTEP専門相談員拡大会議	(地独)東京都立産業技術研究センター	宇野 彰一
H30.7.17	千葉県産業支援技術研究所 オープンリサーチフォーラム/TKFオープンフォーラム	ホテルポートプラザちば	中村 雅範 關根 正裕 小口 正浩 宇野 彰一 田中 英次 佐野 勝 斉藤 留美
H30.7.26~27	公立鉦工業試験研究機関長協議会総会	静岡県総合研修所もくせい会館	中村 雅範 宇野 彰一
H30.7.30	埼玉県ナノカーボン研究会「線材研究会」	新都心ビジネス交流プラザ	菊池 和尚 信本 康男
H30.7.30	(公財)埼玉県産業振興公社・次世代自動車センター埼玉「車両分解研究会」	埼玉自動車大学校	島崎 景正 岩崎 翼
H30.8.1	経済産業省平成 29 年度補正予算事業 第 1 回事業推進協議会、経済産業省連携支援計画 第 1 回事務担当者会議	(地独)東京都立産業技術研究センター	宇野 彰一
H30.8.21	「自然エネルギー運用技術と連動する省エネ装置の開発プロジェクト」技術開発部会	新都心ビジネス交流プラザ	菊池 和尚
H30.8.21	次世代住宅産業プロジェクト「高効率床暖房システムの開発プロジェクト」技術開発部会	新都心ビジネス交流プラザ	信本 康男
H30.8.30	太陽光・熱ハイブリッド型パネルの開発プロジェクト技術開発部会	新都心ビジネス交流プラザ	鈴木 理博
H30.9.6	(公財)埼玉県産業振興公社・次世代自動車センター埼玉「車両分解研究会」	埼玉自動車大学校	島崎 景正 信本 康男
H30.9.7	埼玉県東部地区経営革新支援会議	春日部商工会議所	福島 泰年
H30.9.13	第 10 回ナノカーボン WG 全体会合	大日精化工業(株)	宗形 隆史
H30.9.13	産学連携支援ネットワーク会議第2回連絡会議	新都心ビジネス交流プラザ	宇野 彰一
H30.9.26	第63回CON-EX2018実行委員会	日本大学駿河台校舎	小熊 広之
H30.10.3	平成30年度 第1回広域ビジネス交流会	浦和コルソホール	宇野 彰一 大澤 直幸
H30.10.3	次世代住宅産業プロジェクト「製品発表会」(第1回技術開発研究会)	新都心ビジネス交流プラザ	信本 康男
H30.10.3	次世代住宅産業プロジェクト「高効率床暖房システムの開発プロジェクト」技術開発部会	新都心ビジネス交流プラザ	信本 康男
H30.10.4	埼玉県産業人クラブ役員会	ラフレさいたま	中村 雅範
H30.10.12	埼玉県ナノカーボン研究会「複合材研究会」	新都心ビジネス交流プラザ	小熊 広之 宗形 隆史 内藤 理恵
H30.10.19	首都圏公設試連携推進会議、広域首都圏輸出製品技術支援センター事務局会議	(地独)東京都立産業技術研究センター	中村 雅範 増田 文之 宇野 彰一
H30.10.19	Phoenics ユーザーカンファレンス 2018	明治薬科大学 剛堂会館	鳥羽 遼子
H30.10.19	産業技術連携推進会議 情報通信・エレクトロニクス部会 情報技術分科会 平成 30 年度音・振動研究会	(地独)神奈川県立産業技術総合研究所	廣島 啓太
H30.10.22	太陽光・熱ハイブリッド型パネルの開発プロジェクト技術開発部会	新都心ビジネス交流プラザ	鈴木 理博
H30.10.24	第2回IoT推進ラボ連絡会議	新都心ビジネス交流プラザ	關根 正裕 出口 貴久
H30.10.30 ~31	産業技術連携推進会議 関東甲信越静地域産業技術連携推進会議、産業技術連携推進会議 関東甲信越静地域部会・製造技術分科会 合同総会	ホテルメトロポリタン長野	中村 雅範 宇野 彰一
H30.10.31	平成 30 年度第 1 回産業技術連携推進会議 ナノテクノロジー・材料部会 高分子分科会関東地区連絡会議	(地独)東京都立産業技術研究センター	宗形 隆史 信本 康男 内藤 理恵

年月日	会 議 名	会 場	出席者
H30.11.8	第40回埼玉県産業振興懇親会	浦和ロイヤルパインズホテル	中村 雅範
H30.11.8～9	産業技術連携推進会議 情報通信・エレクトロニクス部会 情報技術分科会 組込み技術研究会総会	郡山市ビッグアイ	鈴木 浩之 白石 知久
H30.11.9	埼玉県ナノカーボン研究会「線材研究会」	埼玉県産業技術総合センター	常木 裕己
H30.11.15	平成30年度 産業技術連携推進会議 ライフサイエンス部会 第24回デザイン分科会	埼玉県立近代美術館	中村 雅範 福島 泰年 小板橋 直人 赤坂 拓郎 大沼 勇樹
H30.11.15～16	産業技術連携推進会議 ナノテクノロジー・材料部会 第56回高分子分科会	仙台市中小企業活性化センター	信本 康男
H30.11.16	次世代自動車支援センター埼玉 平成30年度第3回「モータ・パワエレ・水素エネルギー研究会」	新都心ビジネス交流プラザ	岩崎 翼
H30.11.19	日本鑄造工学会・人材育成委員会	かわぐちキャスティ	永井 寛
H30.11.21～22	産業技術連携推進会議 素形材分科会	(国研)産業技術総合研究所 中部センター 名古屋市工業研究所	菊池 和尚
H30.11.27～29	第59回電池討論会	グランキューブ大阪	栗原 英紀 稲本 将史
H30.11.28	産学連携先端シーズマッチング	大宮ソニックシティ	信本 康男 内藤 理恵
H30.12.4	軽量化研究会	新都心ビジネス交流プラザ	小熊 広之 坂本 大輔 信本 康男 田中 拓也
H30.12.5	産業技術連携推進会議 平成30年度知的基盤部会 第47回計測分科会前日ミーティング	山形テルサ	島崎 景正 増子 陽一 佐藤 宏惟
H30.12.6	産業技術連携推進会議 平成30年度知的基盤部会 第47回計測分科会	山形テルサ	島崎 景正 増子 陽一 内藤 理恵 佐藤 宏惟
H30.12.6～7	産業技術連携推進会議 知的基盤部会総会及び分析分科会	山形テルサ	原田 雅典 菊池 和尚 小澤 真希枝 焼田 裕之
H30.12.7	産業技術連携推進会議 平成30年度知的基盤部会総会・見学会	山形テルサ・日本電子山形(株)	内藤 理恵
H30.12.10	平成30年度川口i-mono/i-wazaブランド認定式	川口商工会議所	福島 泰年
H30.12.14	次世代住宅産業プロジェクト「高効率床暖房システムの開発プロジェクト」技術開発部会	新都心ビジネス交流プラザ	信本 康男
H30.12.14	全国鈦工業試験研究機関事務連絡会議 関東甲信越ブロック会議	埼玉県産業技術総合センター	増田 文之 小口 正浩 山崎 守広 宇野 彰一 田中 英二 大澤 直幸
H30.12.17	太陽光・熱ハイブリッド型パネルの開発プロジェクト技術開発部会	新都心ビジネス交流プラザ	鈴木 理博
H30.12.20	産学連携支援ネットワーク会議第3回連絡会議	新都心ビジネス交流プラザ	宇野 彰一
H30.12.21	女性研究者ネットワーク担当者連絡会	埼玉大学	佐野 勝
H30.12.25	草加モノづくりブランド認定事業第2回実行委員会	草加商工会議所	福島 泰年

年月日	会 議 名	会 場	出席者
H30.12.25	鑄造品の評価技術研究部会	日本鑄造工学会 事務局	永井 寛
H31.1.9	第14回ナノカーボン先端技術交流会	大宮ソニックシティ 会議室	菊池 和尚 原田 雅典 信本 康男 内藤 理恵
H31.1.9	とやまナノテククラスター成果報告会	ホテルグランテラス富山	宗形 隆史
H31.1.11	産業技術連携推進会議 知的基盤部会 電磁環境分科会 第16回 関東甲信越静EMC研究交流会	静岡県工業技術研究所 浜松工業技術支援センター	鈴木 啓介
H31.1.15	第3回IoT推進ラボ連絡会議	新都心ビジネス交流プラザ	關根 正裕 出口 貴久
H31.1.17	MTEP-RoHS パートナーグループ会議	(地独)東京都立産業技術研究センター	鈴木 昌資 熊谷 知哉
H31.1.18	首都圏公設試連携推進会議、広域首都圏輸出製品技術支援センター運営委員会	埼玉県産業技術総合センター	中村 雅範 増田 文之 關根 正裕 小口 正浩 出口 貴久 宇野 彰一 大澤 直幸
H31.1.24	鑄造設備研究部会	東京工業大学・キャンパスイノベーションセンター	永井 寛
H31.2.2	スーパーサイエンスハイスクール第2回運営指導委員会	浦和第一女子高等学校	福島 泰年
H31.2.4	渋沢栄一ビジネス大賞表彰式	ソニックシティ国際会議室	中村 雅範
H31.2.12	軽量化研究会	新都心ビジネス交流プラザ	出口 貴久 小熊 広之 信本 康男 焼田 裕之
H31.2.13	埼玉北部地域技術交流会	さいしん熊谷本町ビル	小坂橋 直人 大澤 直幸 赤坂 拓郎
H31.2.15	埼玉県ナノカーボン研究会「線材研究会」	新都心ビジネス交流プラザ	信本 康男
H31.2.19	産業技術連会推進会議総会	トラストシティ カンファレンス・丸の内	中村 雅範 宇野 彰一
H31.2.19	埼玉県産学連携補助金 成果発表会	新都心ビジネス交流プラザ	菊池 和尚 原田 雅典 信本 康男
H31.2.22	埼玉県ナノカーボン研究会「複合材研究会」	新都心ビジネス交流プラザ	小熊 広之 宗形 隆史
H31.2.22	さいしんコラボ産学官「技術課題相談会in新河岸」	埼玉縣信用金庫新河岸支店	荻野 重人
H31.2.26	次世代住宅産業プロジェクト 成果発表会	新都心ビジネス交流プラザ	菊池 和尚 鈴木 理博 信本 康男
H31.2.28	第32回鑄造カレッジ合同委員会	機械振興会館	永井 寛
H31.3.1	平成30年度 TKF デザインパートナーグループ交流会	横浜市開港記念会館	小坂橋 直人 影山 和則 赤坂 拓郎 大沼 勇樹
H31.3.4	第12回ナノカーボンWG全体会合	(株)島津製作所 東京支社	宗形 隆史
H31.3.5	(公財)埼玉県産業振興公社・次世代自動車センター埼玉「車両分解研究会」最終報告会	新都心ビジネス交流プラザ	島崎 景正 信本 康男
H31.3.5	第12回ナノカーボン実用化推進研究会	東京大学	小熊 広之 菊池 和尚 原田 雅典 小林 達哉

年月日	会 議 名	会 場	出席者
H31.3.8	埼玉大学産学官連携協議会	埼玉大学	中村 雅範
H31.3.11	次世代住宅産業プロジェクト「高効率床暖房システムの開発プロジェクト」技術開発部会	新都心ビジネス交流プラザ	信本 康男
H31.3.12	産学連携支援ネットワーク会議第4回連絡会議	新都心ビジネス交流プラザ	宇野 彰一
H31.3.13	太陽光・熱ハイブリッド型パネルの開発プロジェクト技術開発部会	新都心ビジネス交流プラザ	鈴木 理博
H31.3.18～19	第139回表面技術協会講演大会	神奈川大学	稲本 将史
H31.3.22	環境科学国際センター研究シーズ活用意見交換会	ソニックシティ	出口 貴久 鈴木 理博
H31.3.22	鋳造品の評価技術研究部会	日本鋳造工学会 事務局	永井 寛
H31.3.25	鋳造設備研究部会	埼玉県産業技術総合センター	永井 寛
H31.3.29	埼玉県産業人クラブ総会	パレスホテル大宮	中村 雅範

◆北部研究所

年月日	会 議 名	会 場	出席者
H30.4.19	埼玉県米菓研究会理事会	埼玉県産業技術総合センター北部研究所	小島 登貴子 横堀 正敏 齋藤 健太
H30.5.15	日本酒造組合中央会関東信越支部第 66 回通常総会	日本酒造組合中央会	横堀 正敏
H30.5.17	埼玉県酒造組合第 65 回通常総会	岸権旅館	細野 光広
H30.5.17	埼玉県漬物協同組合第 48 回通常総会及び研修会	埼玉グランドホテル深谷	横堀 正敏
H30.5.21	大里地域機関会議	マロウドイン熊谷	細野 光広
H30.5.23	埼玉醤油工業協同組合平成 30 年度通常総会	ホテルガーデンパレス	横堀 正敏
H30.5.25	埼玉県生麺業協同組合平成 30 年度第 69 回通常総会	マロウドイン大宮	細野 光広
H30.5.25	埼玉県吟友会平成 29 年度通常総会	渋谷カルチャーカルチャー	横堀 正敏
H30.5.25	産学連携ネットワーク会議幹事会	新都心ビジネス交流プラザ	原田 勝利 山川 翔平
H30.6.1	平成 30 年度前期技能検定実技試験実施打合せ会議	浦和合同庁舎	横堀 正敏
H30.6.7～8	平成30年度関東甲信越地区食品醸造研究会	山梨県防災新館	和田 健太郎
H30.6.12	埼玉県米菓研究会第 28 回通常総会	新都心ビジネス交流プラザ	横堀 正敏 齋藤 健太
H30.6.21	埼玉県食品工業協会第 54 回通常総会	マロウドイン熊谷	細野 光広
H30.6.29	産学連携ネットワーク会議総会	新都心ビジネス交流プラザ	原田 勝利 山川 翔平
H30.7.17	平成30年度熊谷高校SSH第1回運営委員会	熊谷高校	細野 光広
H30.7.23	全国新酒鑑評会金賞受賞蔵知事感謝状贈呈式	知事公館	細野 光広 横堀 正敏 樋口 誠一 和田 健太郎
H30.8.20	埼玉県酒造協同組合第 49 回通常総会	埼玉県産業技術総合センター北部研究所	細野 光広
H30.9.4	モータ・パワエレ・水素エネルギー研究会	新都心ビジネス交流プラザ	高橋 勝
H30.9.7	埼玉県米菓研究会理事会	埼玉県産業技術総合センター北部研究所	横堀 正敏
H30.9.13	第 2 回産学連携ネットワーク会議(連絡会議)	新都心ビジネス交流プラザ	原田 勝利 山川 翔平
H30.10.12	日本ワインに関する酒造技術指導機関情報交換会	中央合同庁舎第4号館	齋藤 健太
H30.10.12	第63回全国酒造技術指導機関合同会議	中央合同庁舎第4号館	齋藤 健太

年月日	会議名	会場	出席者
H30.11.1	平成30年度全国食品技術研究会	つくば国際会議場(エポカルつくば)	横堀 正敏
H30.11.7	第89回関東信越国税局酒類鑑評会表彰式	関東信越国税局	細野 光広 横堀 正敏 樋口 誠一
H30.11.21	クラフトビール情報交換会	関東信越国税局	横堀 正敏 樋口 誠一 和田 健太郎
H30.11.30	平成 30 年度後期 技能検定実技試験実施打合せ会議	浦和合同庁舎	鶴藺 大
H30.12.5～7	産業技術連携推進会議 平成 30 年度知的基盤部会 第 47 回計測分科会	山形テルサ	山川 翔平 笠原 章裕
H30.12.5～7	産業技術連携推進会議 平成 30 年度知的基盤部会 第 61 回分析分科会	山形テルサ	奥野 慎
H30.12.20	第 3 回 平成 30 年度埼玉県産学連携支援ネットワーク会議(連絡会議)	新都心ビジネス交流プラザ	原田 勝利 山川 翔平
H31.1.11	埼玉県酒造組合全員協議会	ホテルガーデンパレス	細野 光広 横堀 正敏
H31.1.15	表面処理研究会	(国研)産業技術総合研究所	高橋 勝
H31.1.23	産業技術連絡推進会議 第 51 回関東甲信越 静地域部会 食品・バイオ分科会	(国研)産業技術総合研究所 臨海副都心センター	常見 崇史 成澤 朋之
H31.1.24	埼玉県米菓研究会理事会	埼玉県産業技術総合センター 北部研究所	鶴藺 大
H31.1.30～31	彩の国ビジネスアリーナ	さいたまスーパーアリーナ	細野 光広
H31.2.2	平成30年度熊谷高校 SSH 第 2 回運営委員会	熊谷高校	細野 光広
H31.2.6	埼玉県農商工連携フェア	さいたまスーパーアリーナ	細野 光広
H31.2.13	第15回埼玉北部地域技術交流会	さいしん熊谷本町ビル	細野 光広
H31.2.14	全国食品関係試験研究場所長会平成31年度 (2019年度) 定期総会	つくば国際会議場	細野 光広
H31.2.14	平成30年度食品試験研究推進会議	つくば国際会議場	細野 光広 成澤 朋之
H31.2.15	埼玉県農業先端技術導入支援事業 農業イノベーションセミナー	熊谷文化創造館さくらめいと	奥野 慎
H31.3.5	(公財)埼玉県産業振興公社・次世代自動車センター埼玉「車両分解研究会」最終報告会	新都心ビジネス交流プラザ	高橋 勝
H31.3.12	第 4 回埼玉県産学連携支援ネットワーク会議(連絡会議)	新都心ビジネス交流プラザ	原田 勝利 山川 翔平
H31.3.26	クラフトビール情報交換会	関東信越国税局	横堀 正敏 樋口 誠一 和田 健太郎
H31.3.27	平成30酒造年度春季清酒鑑評会表彰式	マロウドイン熊谷	細野 光広 横堀 正敏 樋口 誠一 和田 健太郎 齋藤 健太

5.9 次世代自動車支援事業の運営支援

次世代自動車に対し県内中小企業の新規参入や既存企業の技術転用を促進するため、(公財)埼玉県産業振興公社が自動車産業部会を組織したが、その中の各研究会等の運営・開催に対し当センターが支援を行った。具体的には、各研究会に対し下記のとおり担当者を決めて活動した。

5.9.1 部会及び各研究会参加企業数

(1) 自動車産業部会

部会	参加企業数	時点
自動車産業部会	132社	H31.3.31

(2) 自動車産業部会内の各研究会

研究会	参加企業数	時点
モータ・パワエレ・水素エネルギー研究会	20社	H31.3.31
軽量化研究会	27社	H31.3.31

5.9.2 研究会等の名称及び担当者一覧表

研究会等		担当者
窓 口		岡林 美由貴、中澤 昶史
技術開発領域	モータ・パワエレ・水素エネルギー研究会	島崎 景正、常木 裕己、信本 康男、岩崎 翼、高橋 勝
	軽量化研究会	小熊 広之、島崎 景正、信本 康男、飯塚 真也、焼田 裕之

5.9.3 各研究会の概要

(1) モータ・パワエレ・水素エネルギー研究会

年月日	内 容	開 催 場 所	参加社数	参加人数
H30.6.13	第1回研究会	新都心ビジネス交流プラザ	42	73
H30.9.4	第2回研究会	新都心ビジネス交流プラザ	29	39
H30.11.16	第3回研究会	新都心ビジネス交流プラザ	28	37
H31.2.6	第4回研究会	新都心ビジネス交流プラザ	32	47

(2) 軽量化研究会

年月日	内 容	開 催 場 所	参加社数	参加人数
H30.6.6	第1回研究会	新都心ビジネス交流プラザ	19	24
H30.8.30	第2回研究会	新都心ビジネス交流プラザ	23	27
H30.12.4	第3回研究会	新都心ビジネス交流プラザ	16	19
H31.2.12	第4回研究会	新都心ビジネス交流プラザ	37	44

5.9.4 講演会

(1)平成 30 年 10 月 2 日

テーマ:日産インテリジェントモビリティと新型日産リーフのご紹介

講師:日産自動車(株) 渉外部 担当部長 堀江浩史氏

開催場所:埼玉県産業技術総合センター

参加者数:130名

(2)平成 30 年 10 月 22 日

<講演1>

テーマ:自動車産業を巡る状況と対応の方向性

講師:経済産業省 関東経済産業局

地域経済部 先端産業支援課

自動車産業室 井ノ上賢治 氏

<講演2>

テーマ:自動車産業が直面する環境変化

講師:(株)現代文化研究所

山元哲史 氏

参加者数:32名

6 情報提供

当センターの利用を促進し、業務の成果・結果などを公表するため、SAITEC オープンラボ等の開催・各種印刷物の発行やウェブサイト上での情報発信を行った。また、記者発表等を行うことにより、各種メディアに取り上げられた。

6.1 技術普及業務

6.1.1 SAITEC オープンラボ

SAITEC (埼玉県産業技術総合センター)の研究・事業成果の展示・発表及び、埼玉県先端産業創造プロジェクトの成果に関する情報提供などを県内企業等に向けて行った。

開催日：平成30年9月27日(木)

会場：埼玉県産業技術総合センター

来場者：114名

内容：SAITEC 及び他県公設試験研究機関、先端産業創造プロジェクトの成果発表、ポスター展示、講演、施設見学会、デザイン相談会

(1)研究成果発表

○SAITEC 職員による発表 8テーマ [内容は3.3.1項を参照]

○他県公設試からの発表 4テーマ

(2)講演

○テーマ「人と人工知能・ロボット等との共生による未来」

関東学院大学 人間共生学部 コミュニケーション学科 教授 楠 かつのり 氏

○テーマ「IoTによるユーザー起点での新たな価値創造 ～中小企業によるIoT導入事例も交えて～」
ウイングアーク1st(株)

Data Empowerment エヴァンジェリスト 大川 真史 氏

(3)施設見学会

(4)成果展示会 (SAITEC、先端産業創造プロジェクト、埼玉大学、TKF 支援事例等)

6.1.2 SAITEC 北部研究所研究成果発表会

当研究所の研究成果・開発事例発表をし、これからの食品開発の方向性の講演、及び新規導入機器の紹介を行った。

開催日：平成30年10月18日(木)

会場：埼玉県産業技術総合センター北部研究所

来場者：47名

内容：SAITEC の研究成果の発表、開発事例発表、講演及び新規導入機器の紹介

(1)研究成果発表 4テーマ[内容は3.3.1項を参照]

(2)新規導入機器の紹介「クレープ試験装置」

(3)展示及び試作品等の試食試飲

(4)講演

○テーマ「おいしさの科学～味と食感の視点から～」

講師 東京大学大学院農学生命科学研究科 応用生命化学専攻

日清食品寄付講座 味覚サイエンス研究室 特任教授 朝倉 富子 氏

6.1.3 研究報告

研究報告 第16巻(平成29年度) 平成30年12月発行(Web上)

6.2 利用促進

6.2.1 業務報告

平成29年度 業務報告 平成30年8月発行(Web上)

6.2.2 インターネットによる技術情報の提供

(1) ウェブページ

当センターのインターネットウェブページで主に以下の内容について情報提供した。

- ・平成15年度～平成29年度研究報告
- ・依頼試験の案内、開放機器の案内、開放機器研修日程
- ・技術アドバイザー制度の案内、技術アドバイザーデータベース
- ・貸会議室、貸研究室
- ・研修会、講演会等開催の案内
- ・他機関の各種支援情報
- ・セミナー、講習会情報

- ・ 新規導入機器の紹介

※ウェブページをリニューアルし、平成 31 年 3 月 14 日より移行した。

(2) メールマガジン等

県内中小企業の新技術・新製品の開発を支援するため、当センターに関連する産業情報をメールマガジンにより迅速に発信した。

発行回数 15 回(定期発行 12 回 臨時発行 3 回)

また、電子メールによる「インターネット技術相談窓口」には 1,678 件の問い合わせがあった。

6.2.3 記者発表

年月日	タイトル
H30.4.20	商品企画デザイン塾と対談型特別セミナーの参加者募集開始 ー 自社商品開発にデザインを活用したい企業を支援ー
H30.5.15	先端産業創造プロジェクト ーマグネシウム蓄電池の試作品が完成ー
H30.9.20	「平成 30 年度 SAITEC(サイテック)オープンラボ」を開催します！ 課題の解決や新サービス創出のきっかけを提供します
H30.10.1	産業技術総合センターの職員が平成 30 年度国際標準化奨励者表彰を受賞しました

6.2.4 マスメディア報道

(1) 新聞報道

年月日	新聞名	内容
H30.4.19	日刊工業新聞	実証フィールドについて
H30.5.16	埼玉新聞	Mg 蓄電池について(記者発表に対応する記事)
H30.5.16	日刊工業新聞	Mg 蓄電池について(記者発表に対応する記事)
H30.5.16	毎日新聞	Mg 蓄電池について(記者発表に対応する記事)
H30.5.16	日本経済新聞	Mg 蓄電池について(記者発表に対応する記事)
H30.5.17	読売新聞	Mg 蓄電池について(記者発表に対応する記事)
H30.5.18	麺業新聞	AACC 講演内容(麺風味形成)について
H30.5.31	日刊工業新聞	埼玉県特集(センター長メッセージ、知事コメント内)
H30.6.1	日経産業新聞	Mg 蓄電池について(記者発表に対応する記事)
H30.6.11	新エネルギー新聞	Mg 蓄電池について(記者発表に対応する記事)
H30.6.23	朝日新聞	Mg 蓄電池について(記者発表に対応する記事)
H30.6.26	日本経済新聞	IoT システム開発に関する技術相談(渡辺製作所)
H30.9.11	日本経済新聞	自動化や省力化促進(最適な配送ルート分析)
H30.9.20	日刊工業新聞	工業標準化事業表彰特別講演会(半田主任 パネリスト登壇)
H30.9.26	日刊工業新聞	オープンラボ開催について
H30.11.9	日刊工業新聞	国際標準化奨励者表彰 半田氏に
H30.11.27	日本経済新聞	中小向け産学連携セミナー開催
H30.11.28	日刊工業新聞 第 2 部	第 40 回産業振興懇談会 センター長答弁
H30.11.28	日刊工業新聞 第 2 部	SAITEC、マグネシウム蓄電池試作
H30.11.29	フジサンケイビジ ネスアイ	先端産業プロジェクトについて(知事談話)
H31.1.14	包装タイムス	第 2 回産学連携技術シーズ発表会における飯塚主任の発表内容
H31.2.25	食品経済新聞	東海漬物 大羽会長インタビュー(電動白菜頭部結束機)
H31.3.6	日本経済新聞	「埼玉の強み」三州製菓(SAITEC との共同特許)
H31.3.19	日刊工業新聞	「転変」藤倉ゴム工業(Mg 二次電池の開発)
H31.3.30	日本経済新聞	障害者用ビジネスシューズの開発について

(2) その他雑誌報道

年月日	雑誌名	内容
H30.4	アクセス埼玉4月号	実証フィールド整備案内
H30.4	よくわかる中小企業のためのIoT導入ノウハウ	製造現場のIoT活用の支援
H30.5	ぶぎんレポート	Mg蓄電池について
H30.7	プラスチック7月号	連続炭素繊維強化ポリアミド6の強度向上
H30.7	ぶぎんレポート	3Dプリンターについて
H30.9	アクセス埼玉 9月号	平成30年度 SAITEC オープンラボのご案内
H31.1	アクセス埼玉 1月号	埼玉北部地域技術交流会のご案内

7 起業化支援

起業家や新事業分野に進出する中小企業を技術・経営両面から支援するため、研究開発のスペースとして貸研究室22室を設置している。

7.1 入居企業

(1) 貸研究室(平成30年度実績)

No.	入居者名	住所	分野	備考
1	(株)ドリテック	越谷市	工業製品	H30.4.18 退去
2	(株)アークテイク	東京都新宿区	電子機器	H30.8.30 退去
3	クエスト(株)	川口市	IT	2室利用
4	武蔵医研(株)	川口市	医療機器	H30.12.28 退去
5	(株)オブセル	さいたま市	光学機器	
6	メルスモン製薬(株)	東京都豊島区	医薬品	H30.12.12 退去
7	(株)IDレーザー	川口市	工業製品	
8	日本ジーンウィズ(株)	川口市	バイオ産業	2室利用
9	ナノサミット(株)	川口市	工業製品	2室利用
10	(株)JFR	東京都練馬区	工業製品	
11	(株)サンエー	広島県三次市	工業製品	H30.7.20 入居
12	玉置電子工業(株)	川口市	産業機器	2室利用
13	エルケム・ジャパン(株)	東京都千代田区	工業製品	
14	(株)アニモス	川口市	バイオ産業	H30.7.17 入居
15	KFケミカル(株)	東京都港区	工業製品	3室利用
16	(株)分散材料研究所	戸田市	工業製品	

7.2 支援実績

	支援内容	利用企業数	利用件数
1	センター研究員による技術相談	9 企業	34 件
2	インキュベーション・マネージャーによる経営相談	14 企業	119 件
3	依頼試験の利用を通じた技術支援	6 企業	10 件
4	開放機器の利用を通じた技術支援	11 企業	57 件
5	試作加工室の提供	8 企業	187 件
6	各種情報提供(セミナー、助成金、展示会など)	提供件数:53 件	

8 人材育成

県内中小企業等の人材を育成するため、研修生の受け入れ等を行った。また、技術競技会における表彰を行った。

8.1 研修生の受け入れ

8.1.1 中小企業等研究者養成研修事業

県内中小企業等の研究者及び技術者の資質の向上を図り、その技術力、研究開発力を強化することを目的として、研修生を受け入れた。

◆本所

期 間	機関名	受け入れ人数	日 数	担当者
H30.5.7～H31.3.18	東洋大学	1	5	戦略プロジェクト推進担当 稲本 将史
H31.1.30～H31.2.15	埼玉大学	1	5	戦略プロジェクト推進担当 栗原 英紀
本 所 計		2	10	

◆北部研究所

期 間	機関名	受け入れ人数	日 数	担当者
H30.5.14～H31.3.31	製造業	1	10	食品プロジェクト担当 樋口 誠一
H30.7.17～H30.12.30	製造業	1	5	食品プロジェクト担当 樋口 誠一
H30.11.26～H30.12.28	製造業	3	5	食品・バイオ技術担当 和田 健太朗
H31.2.21～H31.3.31	歯科医院	2	5	事業化・製品開発支援担 当 高橋 広子
北部研究所 計		7	25	

◆合計

	受け入れ実績	
	人数	日数
本 所	2名	10日
北部研究所	7名	25日
合 計	9名	35日

8.1.2 平成30年度鋳造カレッジ事業(関東地区)インターンシップ

テーマ	技術と経営力を持つ次世代鋳造人材の育成を目的に行われた下記概要の鋳造カレッジ・関東地区インターンシップ事業について、開催内容・カリキュラムの検討、講師選定、講師派遣により、その実施を支援した。
概 要	(1) ねずみ鋳鉄の熱分析と接種及びその評価 (2) 球状黒鉛鋳鉄の球状化処理とフェーディング及びその評価 (3) 工場見学と討議
場 所	(1,2)ものづくり大学 (3)日立金属(株) 真岡工場 (株)木村製作所 群馬工場及び同社 群馬FM工場 ホテルふせじま
期 間	(1,2)平成30年9月3日～9月7日 (3)平成31年2月8、9日
参加人数	(1,2)20名 (3)24名

8.2 技術講習会、講演会等の開催

県内中小企業等の研究者や技術者に対し、技術講習会、講演会等を開催した。

◆本所(主催事業)

年月日	名称	会場	内容及び講師等	参加人数
H30.5.15	3D CAD システムセミナー	埼玉県産業技術総合センター	Fusion360 の体験と 3 次元 CAD についての解説 オートデスク(株)	16
H30.5.17	平成30年度商品企画デザイン塾特別セミナー	県立近代美術館	(株)ワイ・エス・エム代表取締役:八島哲也氏、KENJI FUKUSHIMA DESIGN:福島賢二氏による対談	42
H30.5.23	3次元CAD/CAE操作体験セミナー	埼玉県産業技術総合センター	Solid worksの体験と3次元CADについての解説 (株)TEK 長谷山 良典 氏ほか	10
H30.6.6	平成30年度商品企画デザイン塾	埼玉県産業技術総合センター	企画1 デザイン思考セミナー ① デザイン思考を用いたアイデア展開 石田和人デザインスタジオ:石田和人氏	26
H30.6.6~8	第246回埼玉県鋳物技術講習会	川口鋳物工業協同組合	全体テーマ「技能検定のための鋳造技術の基礎知識」 6/6 「Part I」 伊藤鉄工(株) 取締役 岡崎清治 氏 6/7 「Part II」 ものづくり大学 名誉教授 鈴木克美 氏 6/8 「Part III」 (株)永瀬留十郎工場 技術顧問 永瀬 勇 氏	113
H30.6.20	平成30年度商品企画デザイン塾	埼玉県産業技術総合センター	企画1 デザイン思考セミナー ② アイデアをまとめてグループ発表 石田和人デザインスタジオ:石田和人氏	27
H30.7.11	平成30年度商品企画デザイン塾	新都心ビジネス交流プラザ	企画2 マーケティングセミナー ① マーケティングとは～自社のウリと顧客ひめの企画:姫野裕基氏、(株)えにしす:平山裕嗣氏	25
H30.7.12	第558回埼玉県鋳物技術講演会	川口鋳物工業協同組合	「IT/IoT技術を使った鋳造工場の現場改善事例」 長島鋳物(株) 久喜事業所 所長 長島俊輔氏	54
H30.7.25	平成30年度商品企画デザイン塾	新都心ビジネス交流プラザ	企画2 マーケティングセミナー ② 商品企画の技法を学びます ひめの企画:姫野裕基氏、(株)えにしす:平山裕嗣氏	21
H30.7.27	3次元CAD/CAE操作体験セミナー	埼玉県産業技術総合センター	Solid worksの体験と3次元CADについての解説 (株)TEK 長谷山 良典 氏ほか	10
H30.7.31	埼玉県 IoT 利用技術研究会	埼玉県産業技術総合センター	SAITEC 事業紹介、AI による画像診断に関する講演、会員企業紹介、関係団体事業紹介、名刺交換会	40
H30.8.8	平成30年度商品企画デザイン塾	新都心ビジネス交流プラザ	企画2 マーケティングセミナー ③ 販売促進～顧客心理と営業プロセス ひめの企画:姫野裕基氏、(株)えにしす:平山裕嗣氏	21

年月日	名 称	会 場	内容及び講師等	参加人数
H30.8.22	平成30年度商品企画デザイン塾	新都心ビジネス交流プラザ	企画2 マーケティングセミナー ④ ワークショップ形式で課題をまとめます ひめの企画: 姫野裕基氏 (株)えにしす: 平山裕嗣氏	18
H30.9.11	3次元CAD/CAE操作体験セミナー	埼玉県産業技術総合センター	Solid worksの体験と3次元CADについての解説 (株)TEK 長谷山 良典 氏ほか	6
H30.9.12	平成30年度商品企画デザイン塾	大宮ソニックシティ	企画3 造形テクニックセミナー ① コンセプトから形にする流れを学びます (株)ファシオネ: 登 豊茂男 氏	21
H30.9.12 ～14	第247回埼玉県鋳物技術講習会	川口鋳物工業協同組合	「鋳物用資材と機材の基礎—特徴とその使い方の勘所—」 9/12「有機・無機鋳型における環境対応」 ASKケミカルジャパン(株) 技術部長 間瀬和行 氏 9/13「日本における黒鉛坩堝の歴史と鋳鉄溶解用耐火物について」 日本ルツボ(株) 執行役員 鋳造技術部長 鈴木裕之 氏 鋳造技術部 次長 岸田了一 氏 9/14「プラストの基礎知識及び鋳物業界への実施例」 プラスト工業(株)代表取締役 近藤仁彦 氏	84
H30.9.26	平成30年度商品企画デザイン塾	大宮ソニックシティ	企画3 造形テクニックセミナー ② 様々なアイデアを形に落とし込みます (株)ファシオネ: 登 豊茂男 氏	23
H30.10.11	第559回埼玉県鋳物技術講演会	埼玉県産業技術総合センター	「最近の鋳型技術の動向—瓢屋の取り組み事例—」 (株)瓢屋 技術部長 曾根 孝明 氏	33
H30.10.18	平成30年度商品企画デザイン塾	埼玉県産業技術総合センター	企画4 ブランディングセミナー ブランディングの手法と考え方について学びます (株)小鳥来 古庄 良匡 氏	26
H30.11.8	平成30年度商品企画デザイン塾	大宮ソニックシティ	企画5 グラフィックデザインセミナー ① 紙面構成に必要な知識とスキルについて学びます 三星 安澄 氏	21
H30.11.13	埼玉県 IoT 利用技術研究会	埼玉県産業技術総合センター	IoT 成功事例解説に関する講演、会員企業紹介、関係団体事業紹介、名刺交換会	28
H30.11.27	3次元CAD/CAE操作体験セミナー	埼玉県産業技術総合センター	Solid worksの体験と3次元CADについての解説 (株)TEK 長谷山 良典 氏ほか	9
H30.11.29	平成30年度商品企画デザイン塾	大宮ソニックシティ	企画5 グラフィックデザインセミナー ② 写真撮影のスキルアップワークショップ 阿部 良寛 氏	21

年月日	名 称	会 場	内容及び講師等	参加人数
H30.12.5～7	第248回埼玉県鋳物技術講習会	川口鋳物工業協同組合	「現場に役立つ溶解技術 ―溶解の基礎から最新技術までを学ぶ―」 12/5「温度計、CEメータ、酸素センサーの取り扱いについて」 (株)ニッサブ 開発部長 久保田泰司 氏 12/6「誘導炉の安全及び省エネについて」 富士電機(株) パワーエレクトロニクス事業本部 鈴鹿工場 産業/可変速部 鈴木賀也 氏 プロセスオートメーション事業部 倉山 祐司 氏 12/7「鋳鉄の溶湯処理(接種処理、黒鉛球状化処理等)について」 エルケム・ジャパン(株)ファントリ-メタル&カーボン テクニカル・アドバイザー 三宅誠 氏	101
H30.12.13	平成30年度商品企画デザイン塾	大宮ソニックシティ	企画5 グラフィックデザインセミナー ③ 商品の見せ方について学びます 三星 安澄 氏	20
H31.1.30	3次元CAD最新情報&解析塾:構造解析編	埼玉県産業技術総合センター	Solid worksの構造解析体験と3次元CADについての解説 (株)TEK 長谷山 良典 氏ほか	14
H31.2.7	第560回埼玉県鋳物技術講演会	川口鋳物工業協同組合	「自動バリ取り作業と鋳仕上げに関する技術紹介」 (株)コヤマ 取締役 臼田 宏 氏 製造部長 安田 浩之 氏	39
H31.2.8	埼玉県IoT利用技術研究会	埼玉県産業技術総合センター	協働ロボットに関する講演、会員企業紹介、関係団体事業紹介、名刺交換会	31
H31.2.20	平成30年度商品企画デザイン塾特別セミナー	県立近代美術館	伊藤鉄工(株)技術部課長:松本 誠氏、 (株)カブ・デザイン代表取締役:齋藤善子氏による対談	34
H31.3.26	3次元CAD/CAE操作体験セミナー	埼玉県産業技術総合センター	Solid worksの体験と3次元CADについての解説 (株)TEK 長谷山 良典 氏ほか	8
H31.3.29	EMC ノイズ対策講習会	埼玉県産業技術総合センター	「<現場で起きるノイズトラブルを改善するための>接地・グラウンド・アイソレーション技術」 (株)電研精機研究所 平田 源二 氏	51

◆北部研究所 (主催事業)

年月日	名称	会場	内容及び講師等	参加人数
H30.5.24	第1回高付加価値食品開発支援セミナー	埼玉県産業技術総合センター北部研究所	講演会 ・「機能性表示食品」制度を利用した商品の開発・販売に向けて 農研機構 食品研究部門 機能成分解析ユニット長 石川 祐子 氏	63
H30.7.26	第2回高付加価値食品開発支援セミナー	埼玉県産業技術総合センター北部研究所	講演会 ・ニッポンの機能性食品素材～「アマニオイル」を中心とした開発と商品展開～ 日本製粉(株) イノベーションセンター 宮下 留美子 氏	47
H30.10.5	高付加価値食品開発研究会 分科会	埼玉県産業技術総合センター北部研究所	第1回低糖質食品分科会 講演会 ・糖質コントロールと低糖質食品 女子栄養大学 栄養学部 栄養食事療法学 坂本 香織 氏	36
H30.10.18	第3回高付加価値食品開発支援セミナー	埼玉県産業技術総合センター北部研究所	講演会 ・美味しさの科学 一味と食感の視点から 東京大学大学院農学生命科学研究科 応用生命化学専攻 日清食品寄付講座 味覚サイエンス研究室 特任教授 朝倉 富子 氏	68
H30.11.9	高付加価値食品開発研究会 分科会	埼玉県産業技術総合センター北部研究所	第2回低糖質食品分科会 ・低糖質食品の開発手法 埼玉県産業技術総合センター 北部研究所食品プロジェクト担当 仲島 日出男 ・食品表示法に基づく食品表示制度の概要(保健事項・健康増進法) 埼玉県熊谷保健所 保健予防推進担当 第1回酒ぬか利用分科会	26
H30.11.19	第2回高付加価値食品開発研究会	埼玉県産業技術総合センター北部研究所	企業視察会、意見交換会 ・笛木醤油(株) 本社	9
H31.2.13	第15回埼玉北部地域技術交流会	さいしん熊谷本町ビル	○講演会 「国際情勢の現実と未来」 愛知淑徳大学 教授 真田 幸光 氏 ○パネルディスカッション ・「地域企業が実践するイノベーションへの挑戦」 コーディネーター 愛知淑徳大学 教授 真田 幸光 氏 パネラー (株)アールディーシー 代表取締役会長兼社長 久志本 京子 氏 (株)秩父ファーマーズファクトリー 代表取締役 深田 和彦 氏 (株)名取製作所 代表取締役社長 名取 秀幸 氏	120

年月日	名称	会場	内容及び講師等	参加人数
H31.3.8	平成30年度第4回食品開発支援セミナー	新都心ビジネス交流プラザ4階	講演 ・「お客様の目線で考えるこれからのフードビジネス」 (株)福島屋 代表取締役会長 福島 徹 氏 商品開発事例紹介 1 減糖だしの素 笛木醤油(株) 品質管理室長 有田 竜也 氏 2 らっきょうドレッシング等 ヤマキ醸造(株) シニアアドバイザー 岩元 靖 氏 3 行田地ビール (株)はせがわ農園 代表取締役 長谷川 浩 氏 4 低糖質あんこ羊羹 (株)木下製餡 代表取締役 木下 信次 氏	88

◆本所(支援事業)

年月日	名称	会場	支援内容等	参加人数
H30.5.18	埼玉県熱処理技術研究会総会、記念講演会	埼玉県産業技術総合センター	・通常総会 ・記念講演会 「水素社会と再生可能エネルギー」 千代田化工建設(株) 中田真一氏	22
H30.5.29	埼玉県ものづくり研究会 総会・講演会	大宮ソニックシティ	・通常総会 ・講演会 「ディープラーニングの活用法と人間の役割」 東京大学大学院工学系研究科 システム創成学専攻 准教授 白山 晋 氏	18
H30.6.15 6.21 6.26 7.13 7.20	埼玉県熱処理技術研究会熱処理技術講習会	埼玉県産業技術総合センター 職業能力開発総合大学校	・講習内容 基本的熱処理、表面硬化法等講義、顕微鏡観察等の実習 ・講師 山方技術士事務所 山方三郎氏 (有)中村熱処理工業所 五味瀏陽介氏	32
H30.6.28～29	第19回鋳鉄品の超音波試験技術者養成講習会	埼玉県産業技術総合センター	講師 埼玉大学名誉教授 加藤 寛 氏 北海道大学名誉教授 野口 徹 氏 日下レアメタル研究所 鹿毛 秀彦 氏 日本非破壊検査工業会 後河内 薫 氏 日本非破壊検査工業会 上原 昇 氏 (地独)東京都立産業技術研究センター 渡部 友太郎 氏 埼玉県産業技術総合センター 永井 寛	35
H30.7.17	埼玉県ものづくり研究会 見学会	本田技研工業(株)埼玉製作所 寄居工場	工場見学 埼玉製作所の概要説明 車体組立工程及び溶接工程の見学	22
H30.7.21 7.28 8.4 8.18	埼玉県熱処理技術研究会熱処理技能士試験受験対策講習会	埼玉県川越高等技術専門校	・講習内容 熱処理法、表面硬化法等、模擬実技試験等 ・講師 山方技術士事務所 山方三郎氏	16

年月日	名称	会場	支援内容等	参加人数
H30.11.26～27	第21回鋳鉄品の超音波試験技術者養成講習会	埼玉県産業技術総合センター	講師 埼玉大学名誉教授 加藤 寛 氏 北海道大学名誉教授 野口 徹 氏 日下レアメタル研究所 鹿毛 秀彦 氏 日本非破壊検査工業会 後河内 薫 氏 日本非破壊検査工業会 上原 昇 氏 (地独)東京都立産業技術研究センター 渡部 友太郎 氏 埼玉県産業技術総合センター 永井 寛	25
H30.11.29	埼玉県熱処理技術研究会見学会	(株)オーネックス東松山工場	・工場見学 (株)オーネックス東松山工場	22
H30.12.11	第11回ものづくり講演会	埼玉県産業技術総合センター	「微細加工機におけるIoTの活用事例」 碌々産業(株) 東京本社 営業1課 岩田 孝之 氏 「金属3Dプリンタを活用した金型作りにおける最新技術と課題」 (株)ソディック 営業本部 DDM支援部 松本 格 氏 「ものづくりのデジタル化の流れ～現場改善事例及び海外展開について～」 池上金型工業(株) 代表取締役 池上 正信 氏 技術開発室 取締役 金子 喜一 氏	38
H31.1.31	埼玉県ものづくり研究会 生産性向上支援研修	埼玉教育会館	「もの作り管理者の基礎知識・ムダ取り技法」 西田経営技術士事務所 代表取締役 西田 順生 氏	14
H31.2.7	埼玉県ものづくり研究会 生産性向上支援研修	埼玉教育会館	「もの作り管理者の基礎知識・ムダ取り技法」 西田経営技術士事務所 代表取締役 西田 順生 氏	14
H31.2.14	埼玉県ものづくり研究会 生産性向上支援研修	埼玉教育会館	「もの作り管理者の基礎知識・ムダ取り技法」 西田経営技術士事務所 代表取締役 西田 順生 氏	15
H31.3.8	埼玉県熱処理技術研究会熱処理発表会	大宮ソニックシティ ソニックシティビル	・講演内容 「曲がり矯正作業の自動化」 (株)オーネックス 清水好直氏 「新たな表面硬化技術『浸室時効(N-ハード)』の紹介」 (株)日本テクノ 山田直矢氏 「東京ガスケミカルの冷熱利用と電気事業」 東京ガスケミカル(株) 河内康博氏 「労働環境改善事例～新卒採用への取り組み～」 サーマル化工(株) 斎藤靖彦氏	25

注) 熱処理技術研究会については、5.2 新技術情報交流支援(研究会・交流会の開催)に再掲。

◆北部研究所(支援事業)

年月日	名称	会場	内容及び講師等	参加人数
H30.7.6	市販清酒研究会	埼玉県産業技術総合センター 北部研究所	「戦略的商品」12点 全体講評 関東信越国税局 松丸 克己 氏 太田 萌 氏 学識経験者 大橋 勝 氏 石川 雄章 氏 講話「出荷管理について」 関東信越国税局 松丸 克己 氏	40
H30.9.14	清酒研究会	埼玉県産業技術総合センター 北部研究所	出品点数 吟醸酒の部 52点(14場) 純米吟醸酒の部 26点(14場) 純米酒の部 8点(7場) 清酒審査講評 関東信越国税局 松丸 克己 氏 太田 萌 氏 学識経験者 石川 雄章 氏 大橋 勝 氏 埼玉県産業技術総合センター北部研究所 担当部長 横堀 正敏 専門研究員 樋口 誠一 技師 齋藤 健太	21
H30.9.20	吟醸酒研究会	埼玉県産業技術総合センター 北部研究所	パネルディスカッション 「吟醸酒造りの要点」 進行 杜氏会長 滝澤 英之 氏 埼玉県産業技術総合センター 北部研究所 横堀 正敏 講話「南部美人の酒造り」 (株)南部美人 玉川 聖士 氏	17
H31.3.20	杜氏酒造研究会	埼玉県産業技術総合センター 北部研究所	「吟醸酒の管理と出品について」 埼玉県産業技術総合センター 北部研究所 担当部長 横堀 正敏 「オゾン洗浄・除菌装置」 (株)協和コーポレーション オーニット(株)	15

注)市販清酒研究会、清酒研究会、吟醸酒研究会、杜氏酒造研究会については、
5.2 新技術情報交流支援(研究会・交流会の開催)に再掲。

8.3 技術競技会

8.3.1 埼玉県鑄造技術コンクール

○第 54 回埼玉県鑄造技術コンクール

鑄造技術の向上は、企業個々の不断の努力と研鑽が重要であり、昨今の諸外国の追い上げや経済環境の急激な変化等によりその重要性は益々高くなってきている。

埼玉県鑄造技術コンクールは、鑄物製造技術の更なるレベルアップを目的に埼玉県と川口鑄物工業協同組合が共同して開催しており、今年で 54 回目になる。課題を設定し高品質かつ正確に作ることを競っている。

今回は、ねずみ鑄鉄部門延べ 10 社、球状黒鉛鑄鉄部門延べ 13 社の参加で行われ、入賞者は次のとおりであった。

受賞工場一覧

ねずみ鑄鉄部門

賞 名	事業所名
埼玉県知事賞	(株)マスセイ
埼玉県産業労働部長賞	(株)大六鑄造
川口鑄物工業協同組合理事長賞	(株)辻井製作所
川口市長賞	富和鑄造(株)
一般社団法人日本鑄造協会会長賞	東洋鑄工(株)
一般財団法人素形材センター会長賞	(株)椿本鑄工
川口機械工業協同組合理事長賞	前澤工業(株)
川口木型工業協同組合理事長賞	不二工業(株)
新日鐵住金株式会社社長賞	不二工業(株)

球状黒鉛鑄鉄部門

賞 名	事業所名
埼玉県知事賞	(株)永瀬留十郎工場櫛引工場
埼玉県産業労働部長賞	東洋鑄工(株)
川口鑄物工業協同組合理事長賞	(株)永瀬留十郎工場
川口市長賞	合名会社 富岡鑄工場
川口商工会議所会頭賞	(株)辻井製作所
公益財団法人川口産業振興公社理事長賞	(株)マスセイ
川口鑄物技術センター委員長賞	前澤工業(株)
埼玉鑄物技能士会会長賞	(株)大六鑄造
株式会社神戸製鋼所社長賞	(株)椿本鑄工

○第 7 回鑄造技術コンクール(軽合金)

川口鑄物工業協同組合と川口鑄物技術センターの主催、埼玉県の後援により軽合金部門(アルミニウム合金)のコンクールが行われた。今年で 7 回目となり、10 作品の参加により競われた。出品作品の評価は、審査委員が鑄造方案(鑄造品の作り方)の適切さ、製品の出来栄え、材質、強度特性、歩留り(全鑄込み重量に対する製品部の重量比)の高さ、化学分析などの観点から行われ、入賞した作品の製作者は次のとおりであった。

受賞者一覧

賞 名	製作者名(敬称略)
川口鑄物工業協同組合理事長賞	(株)宮崎合金鑄造所 鳥海 亘
川口市長賞	(株)宮崎合金鑄造所 榊澤 佑哉
埼玉県産業技術総合センター長賞	(株)飯田合金鑄造所 大山 隆
公益財団法人川口産業振興公社理事長賞	(株)田島軽金属 菅原 数馬
川口鑄物技術センター委員長賞	(株)田島軽金属 加賀屋 祐丞

賞 名	製作者名(敬称略)
一般財団法人川口工業会館理事長賞	(有)小泉アルミ ルル・エドガルト・ジュニア・ハトーラ
川口鋳物工業協同組合 非鉄・非磁性部会長賞	(有)小泉アルミ ペラルタ・ラモン・クリストファー・ハプスタン

8.3.2 平成 30 年度酒造年度春季清酒鑑評会

平成 31 年 3 月 19 日に北部研究所で実施した。出品点数 81 点(20 場)

県産清酒の酒質の向上と醸造技術の改善を図り、業界の発展のため鑑評会を行う。最も優秀な成績を収めた酒造会社及び杜氏に埼玉県知事賞を、それに準ずる成績を収めた酒造会社及び杜氏に埼玉県産業技術総合センター北部研究所長賞を授与し、その他で一定の基準を満たし優良であった酒造会社及び杜氏を入賞とした。

平成 30 酒造年度春季清酒鑑評会受賞者(組合員名簿順)

埼玉県知事賞

酒 造 場 名	酒 銘	杜 氏 名
(株)小 山 本 家 酒 造	金紋世界鷹	二宮 一行 氏

埼玉県産業技術総合センター北部研究所長賞

酒 造 場 名	酒 銘	杜 氏 名
横 田 酒 造(株)	日 本 橋	綱島 睦彦 氏

入賞

酒 造 場 名	酒 銘	杜 氏 名
北 西 酒 造(株)	文 楽	村上 大介 氏
小 江 戸 鏡 山 酒 造(株)	鏡 山	柿沼 和洋 氏
五 十 嵐 酒 造(株)	天 覧 山	小林 清司 氏
武 甲 酒 造(株)	武 甲 正 宗	長谷川 武史 氏
(株)社 釜 屋	力 士	松沼 宏顕 氏
(株)東 亜 酒 造	晴 菊	丸山 浩克 氏

8.4 科学技術体験学習の実施

8.4.1 スーパーサイエンスハイスクール事業

◆本所

スーパーサイエンスハイスクール(SSH)に指定された浦和第一女子高等学校と連携し、センター職員が講義する 7 つのテーマを通じて、先端技術との出会いや現場の研究者・技術者と交流を図った。

- (1) 日 時 平成 30 年 12 月 12 日(水)
- (2) 場 所 埼玉県産業技術総合センター
- (3) 人 数 31 名 (浦和第一女子高等学校 1 年生)
- (4) 学習内容
 - ① 天然水中のミネラル分の測定
 - ② 鋳物づくり体験学習
 - ③ 大型X線 CT 装置による非破壊検査体験学習
 - ④ 3Dプリンターのための立体データ作成方法
 - ⑤ X 線 CT 装置による内部監察及び形状測定
 - ⑥ 身近な食品や化粧品の熱分析
 - ⑦ 自作アンテナによる地デジの受信と電波の観察

9 その他の事業

9.1 職員研修

職員の技術力向上に資するため、各種研修会に職員を参加させるとともに、職場研修を実施した。

◆本所

研修機関・講座名	期 間	場 所	研修者
XPS BASIC セミナー	H30.5.18	TVPビルディング	常木 裕己 原田 雅典
Phoenicsワークショップ2018	H30.5.24	明治薬科大学 剛堂会館	鳥羽 遼子
ICP発光分光分析ユーザースクール	H30.5.25	(株)日立ハイテクサイエンス サイエンスソリューションラボ 東京	矢澤 貞春
経済産業省デザイン政策研修	H30.6.14～15	経済産業研修所(東村山)	赤坂 拓郎 大沼 勇樹
工業用光学顕微鏡基礎知識講座	H30.6.25	ライカマイクロシステムズ	木村 晋利
材料解析テクノフォーラム	H30.7.4	グランドセントラルタワー	常木 裕己 原田 雅典
SEM・EDS操作入門セミナー	H30.7.6	連合会館	木村 晋利 小林 達哉
Phoenics流体解析実践セミナー	H30.7.12	明治薬科大学 剛堂会館	鳥羽 遼子
設備課・設備技術職員研修(ステンレス管技術研修)	H30.7.18	(株)ベンカンMJ	信本 康男
「熱拡散率測定」講習会	H30.7.19	(地独)東京都立産業技術研究センター	宗形 隆史 信本 康男
蛍光X線微小部分分析計 ユーザスクール 有害物質/一般分析コース	H30.7.24	(株)日立ハイテクサイエンス サイエンスソリューションラボ東京	清水 宏一
鑄造解析セミナー	H30.7.26	AP品川	菊池 和尚
(一社)表面技術協会 夏季実習セミナー (I)「めっきプロセスの基礎と評価実習」	H30.7.26～27	東京理科大学 野田キャンパス	熊谷 知哉
鑄造CAEセミナー	H30.7.27	住友不動産新宿グランドタワー	永井 寛
埼玉大学・3DCAD/CAMセミナー(入門編)	H30.8.2～3	埼玉大学 オープンイノベーションセンター	中澤 赳史
埼玉大学・3DCAD/CAMセミナー(実践編)	H30.8.23～24	埼玉大学 オープンイノベーションセンター	中澤 赳史
デザイン思考セミナーマスタートークラス研修	H30.8.28～31	アイリーニ・デザイン思考センター	赤坂 拓郎
イオンビーム試料作製セミナー	H30.10.1	浅草橋ヒューリックホール	小林 達哉 原田 雅典
SEMユーザーズミーティング	H30.10.2	浅草橋ヒューリックホール	原田 雅典 常木 裕己
EPMA表面分析ユーザーズミーティング	H30.10.3	浅草橋ヒューリックホール	小林 達哉
埼玉大学・3DCAD/CAMセミナー(応用編)	H30.10.11～12	埼玉大学 オープンイノベーションセンター	中澤 赳史
ポリテクセンター埼玉 フライス盤実践加工技術	H30.10.15～19	埼玉職業能力開発促進センター	岩崎 翼
ポリウムグラフィックス・マテリアル解析	H30.10.19	ポリウムグラフィックス吹上会場 (名古屋)	長野 隼人
粒度分布測定装置ユーザーセミナー	H30.10.24	(株)堀場製作所東京セールオフィス	菊池 和尚 原田 雅典
表面技術協会秋季セミナー	H30.10.24～25	千葉大学津田沼キャンパス	稲本 将史

研修機関・講座名	期 間	場 所	研修者
蛍光X線微小部分分析計 ユーザスクール 有害物質/一般分析コース 膜厚測定コース	H30.10.25 H31.1.25	(株)日立ハイテクサイエンス サイエンスソリューションラボ東京	鳥羽 遼子
ANSYS Workbench Mechanical 動解析セ ミナー	H30.11.2	富士ソフト秋葉原ビル(サイバネ ットシステム(株)本社)	増子 陽一
埼玉県産業振興公社・支援力強化セミナ ー	H30.11.5	大宮ソニックシティ	中澤 起史
spGaugeトレーニング(基本)	H30.11.13~14	京橋エドグラン(東京貿易テクノ システム(株)本社)	増子 陽一
AZtecセミナー秋期	H30.11.22	京セラ(株)東京事務所	常木 裕己
AI・IoT 若手人材育成研修	H30.11.29	群馬県立産業技術センター	菊池 和尚 白石 知久 信本 康男
クレーン運転のための特別教育	H30.11.30 H30.12.2	(株)安全衛生推進会 南浦和教 育センター、(株)大林組 東京機 械工場	鳥羽 遼子
平成 30 年度研究公正セミナー	H30.12.5	ワラクシア東京ステーション	巻島 秀男
(公財)埼玉県産業振興公社・平成 30 年 度 ナノカーボン人材育成セミナー	H30.12.10	新都心ビジネス交流プラザ	小熊 広之 常木 裕己 原田 雅典 小林 達哉 宗形 隆史 信本 康男
(公財)埼玉県産業振興公社 マシニングセンタ基礎研修	H30.12.10,14,17	埼玉県立川口高等技術専門校	廣島 啓太
玉掛け技能講習	H30.12.13,14,16	(社)埼玉労働基準協会連合会、 (株)大林組 東京機械工場	鳥羽 遼子
企業価値向上のための「デザインマネジ メント」入門編	H30.12.14	(株)日刊工業新聞社 東京本社	赤坂 拓郎 大沼 勇樹
(一社)表面技術協会 関東支部 実習 セミナー	H30.12.19	関東学院大学	熊谷 知哉
公設試験研究機関研究職員研修	H31.1.8~11	中小企業大学校 東京校	大澤 直幸
落下衝撃試験セミナー	H31.1.17	神栄テストマシナリー(株)つくば本 社	落合 一裕
(株)リガク X線回折スクール	H31.1.22~23	(株)リガク 東京工場	焼田 裕之
(独)高齢・障害・求職者雇用支援機構 千 葉支部 千葉職業能力開発促進センター 高度訓練センター(高度ポリテクセンター) 「プラスチック射出成形技術」	H31.1.22~24	高度ポリテクセンター	宗形 隆史 信本 康男
(株)日本製鋼所・JSW上尾インジェクショ ンスクール	H31.2.20~22	(株)名機製作 東京テクニカルセ ンター	信本 康男 内藤 理恵
硬さ試験の基礎と実務	H31.2.21	ミトヨ計測学院 川崎会場	森本 良一
EDS分析標準コース	H31.2.21~22	日本電子(株)	常木 裕己 小林 達哉
組織検査用試料の作り方講習会	H31.3.1	千葉工業大学	木村 晋利
(公財)埼玉県産業振興公社・平成 30 年 度 ナノカーボン人材育成セミナー	H31.3.1	新都心ビジネス交流プラザ	信本 康男
金属疲労メカニズムと疲労強度向上 技術	H31.3.7	日刊工業新聞社東京支社	常木 裕己 原田 雅典

◆北部研究所

研修機関・講座名	期間	場 所	研修者
ワイン醸造研究会	H30.4.12	関東信越国税局	樋口 誠一 和田 健太郎
AACCIternattional 日本支部平成29年度第3回講演会	H30.4.20	日本パン技術研究所	仲島 日出男 常見 崇史
香気分析セミナー2018	H30.4.27	御茶ノ水ソラシティカンファレンスセンター	仲島 日出男
第10回グルテン研究会	H30.5.12,13	東京農業大学厚木キャンパス	仲島 日出男
食品分析セミナー	H30.5.21	大宮ソニックシティ	常見 崇史 鶴菌 大
全国新酒鑑評会製造技術研究会	H30.5.30	東広島運動公園体育館	齋藤 健太
FT-IR・ラマン ユーザーズフォーラム	H30.6.1	東京コンファレンスセンター・品川	仲島 日出男 常見 崇史
日本接着学会年次大会	H30.6.14	東京大学 弥生講堂	飯塚 真也
平成29酒造年度全国新酒鑑評会公開さき酒会	H30.6.16	サンシャインシティ	和田 健太郎 齋藤 健太
SEM基礎セミナー	H30.6.18	かながわサイエンスパーク	成澤 朋之
第42回近赤外講習会	H30.6.28～29	(国研)農業・食品産業技術総合研究機構所食品研究部門	仲島 日出男
平沼産業自動滴定装置セミナー	H30.6.29	東京国際展示場 東京ビッグサイト	鶴菌 大
日立材料解析テクノフォーラム	H30.7.4	品川グランドセントラルタワー	秋山 稔 常見 崇史
スーパーケルUDKメンテナンスセミナー	H30.7.6	(社)日本環境測定分析協会	鶴菌 大
技能検定「酒造」実技試験視察	H30.7.7	栃木県産業技術センター	横堀 正敏 樋口 誠一
第25回旬の技術・見学講演会	H30.7.13	(株)協同商事 コエドブルワリー 東松山	和田 健太郎
日立SEM基礎セミナー	H30.7.13	大宮ソニックシティ	金木 祐介
DART ユーザーズセミナー	H30.7.13	大手町ファーストスクエア	仲島 日出男
異臭分析ソリューションセミナー	H30.7.18	(株)島津製作所東京支社	仲島 日出男
質量分析フォーラム	H30.8.3	東京コンファレンスセンター・品川	仲島 日出男 常見 崇史
群馬県清酒製造技術講習会	H30.8.3	群馬県立群馬産業技術センター	樋口 誠一
(公社)日本食品科学工学会・日本食品科学工学会第65回大会	H30.8.22～24	東北大学川内北キャンパス	仲島 日出男 常見 崇史 富永 達矢 成澤 朋之
初心者のためのやさしい破断面の見方	H30.8.23	東京都立産業技術研究センター	金木 祐介
日本食品科学工学会第65回大会	H30.8.24	東北大学川内キャンパス	仲島 日出男 常見 崇史
JEOL イオンビーム試料作製セミナー	H30.10.1	浅草橋ヒューリックホール	秋山 稔
SEM ユーザーズミーティング	H30.10.2	浅草橋ヒューリックホール	秋山 稔 常見 崇史 金木 祐介

研修機関・講座名	期 間	場 所	研修者
EPMA 表面分析ユーザーズミーティング	H30.10.3	浅草橋ヒューリックホール	秋山 稔 常見 崇史
平成30年度日本醸造学会大会	H30.10.10～11	東京大学 本郷キャンパス 弥生地区	樋口 誠一 和田 健太郎 齋藤 健太
味覚センサー活用セミナー	H30.10.12	大崎ブライトコア	仲島 日出男
金属組織セミナー	H30.10.17～19	高度ポリテクセンター	金木 祐介
ウォーターズMSフォーラム	H30.10.25	東京コンファレンスセンター有明	仲島 日出男 常見 崇史 鶴菌 大
第112回 酒類醸造講習(ビール短期コース)	H30.10.28 ～11.7	(独)類総合研究所	和田 健太郎
MSユーザーズミーティング	H30.11.1	ヒューリック浅草橋ビル	常見 崇史 仲島 日出男
平成30年度全国食品技術研究会	H30.11.1	つくば国際会議場(エポカルつくば)	横堀 正敏
第89回関東信越国税局酒類鑑評会技術研究会	H30.11.7	関東信越国税局	横堀 正敏 樋口 誠一 齋藤 健太
中小企業大学校 中小企業支援担当者等研修(専門研修)	H30.11.7～11.9	中小企業大学校東京校	高橋 勝
日本官能評価学会2018年大会	H30.11.18	明治大学駿河台キャンパスグローバルフロント	齋藤 健太
食品のテクスチャー測定講習会	H30.11.22	文京シビックセンター	常見 崇史
第43回近赤外講習会	H31.1.24～25	(国研)農業・食品産業技術総合研究機構食品研究部門	仲島 日出男
中小企業活性化担当者研修	H31.2.19～20	日本教育会館	高橋 勝
食品衛生検査セミナー	H31.2.20	大宮ソニックシティ	和田 健太郎
HPLCコロナフォーラム ユニバーサル検出セミナー	H31.2.21	TKP田町カンファレンスセンター	常見 崇史 成澤 朋之
漬物技術研究セミナー	H31.2.22	江東区森下文化センター	横堀 正敏
設計者のためのCAE活用技術(機構解析編)	H31.3.7～8	高度ポリテクセンター	山川 翔平
Bio電顕セミナー	H31.3.11	かながわサイエンスパーク	常見 崇史
光形状計測セミナー	H31.3.18	機械振興会館	山川 翔平 笠原 章裕
日本農芸化学会2019年度大会	H31.3.24～27	東京農業大学世田谷キャンパス	仲島 日出男 常見 崇史 樋口 誠一 成澤 朋之
第3回関東信越クラフトビール醸造ワークショップ	H31.3.26	関東信越国税局	横堀 正敏 和田 健太郎

◆職場研修

名 称	期 日	会 場	参加人数
競争的資金に係る研修会 講師:事業化支援室 巻島秀男	H30.9.25	埼玉県産業技術総合センター 北部研究所 会議室	10
競争的資金に係る研修会 講師:事業化支援室 巻島秀男	H30.9.28	埼玉県産業技術総合センター 6A会議室	12

9.2 運営委員会の開催

埼玉県産業技術総合センターの事業・研究業務の効果的な運営を図るため、外部有識者からなる「埼玉県産業技術総合センター運営委員会」を1回開催し、業務内容等を検討した。

9.2.1 開催状況

- (1) 平成30年度産業技術総合センター運営委員会
 - ① 日時:平成31年3月11日(月)
 - ② 場所:埼玉県産業技術総合センター 5階交流サロン
 - ③ 議題「SAITECの本年度の活動経過報告について」
 - ④ 参加人数
運営委員 7人 埼玉県 9人 計16人

9.2.2 運営委員

		(50音順)
伊藤鉄工(株)	代表取締役	伊藤 光男 氏
東洋大学	工業技術研究所 所長	川口 英夫 氏
埼玉大学	名誉教授	佐藤 勇一 氏(委員長)
(国研)産業技術総合研究所	イノベーションコーディネーター	鈴木 隆之 氏
(株)河村屋	代表取締役社長	染谷 庄一郎 氏
埼玉工業大学	工学部 教授	福島 祥夫 氏
(株)右門	代表取締役	町田 明美 氏
(株)ドリマックス	代表取締役	松本 英司 氏